絶頂
シチュコレ！シリーズ
vol 28
美しき高貴な手はSEXも一級品
萌みつき
全3作収録
押しかけお嬢様とレッツ子作り☆
地味な年上メイドさん。
高貴なわらわに精を捧げよ！
RIP-Comic
フルカラー

RIP-Comic フルカラー

押しかけお嬢様とレッツ子作り★

肉食系セックスでドスケベな毎日

分冊版

1

あなたが気に入ったから…

毎日致しましょう

お前…
どうしてそこまでして
俺の部屋に
上がり込みたいんだ…
はぁ？
そんなの決まってます
あなたが気に入ったからです
それ以外にありません
「お前」ではなく
「美玲」と呼んでくださいな
浩一さん
ふふふ……
み、美玲……
やめろ、やめろって
ヌニィ
うわぁあああ……！

このところ毎日こうだ
頭が痛くなる
毎日毎日
待ち伏せされている

黙っていれば天使
喋ると図々しい
アラサー男にまとわりつく
訳のわからない美少女

なんでこう
なったかというと――

ある夜の帰り道で
男たちに囲まれている
この少女を見つけた

腕っぷしには自信はないから
機転を効かせてどうにか
助け出したが
なぜか俺に付きまとう
ようになったのである

ありがとうございます
危ないところを
助けて頂いて

ニコッ

私は美玲
白鳥(しらとり)美玲と申します
よろしくお願いいたします

え――っと
俺は桜井浩一って名前で……
まぁ、その……
こうしてこの少女は
毎日毎日、うちの前にいる
俺も一応男であるからして
悪い気分ではない
だが――
こんな美少女のお嬢様が
男の一人暮らしの家に通っていると
世間様に知られて、噂されるのは
正直困る！
だから
早く追い返したかったのに……
強引に押し入られて
しまった……
楽にしていてくださいな
私が、して差し上げますから

ちょ、ちょっと
待ってくれよ……
なんだよ、これ……っ
あん……とっても大きい……
これからどんどん
硬くなりますからね
楽しみです……
ちゅく
ちゅっ
待て……
待ってば……
はぁ
はぁ
ちゅ
ちゅぷ
どうか私に身体を
ゆだねてください
……離せっ……
離れろいい加減にしろって
すっ……
おい、美玲……！

ふふ、すごい……
本当にすごいですね
こんなになるなんて
見ているだけで
ドキドキしてきますね
あんまり見るなよ……
は、恥ずかしいだろ
ペロッ
すごいです……
やっぱり本物は
違います……
気持ちいい
ですか？
ふぅ（）
どうしたらいいか
しっかり教えてください
こ、このままでいい……
そのまま……
ぴちゃ
ちゃ
ちゃっ

はぁっ、げほっ
くっ
ぶちゅ
んぢゅ
ちゅるるっ
お、大きすぎて咥えきれなひっ
気持ちいいですか？
んぐぐっ
い、いいよ気持ちいい……！
すごひぃ、熱くて苦くてへぇ、ぐぶっ！
ちゅっ
根元までがっぷり咥え込まれて引きずり込まれそうだっ
んぢゅ〜

で、出る……！
ちゅぷ
ちゅぷ
ちゅぷ
出してっ
出してください！
ぴゅ
ぴゅ
すごいっ……、
精●、ザー●んんっ
しゅごひっ……
ゴクッゴクッ
まだまだ出る
からなっ

さぁ、どうぞ
はぁ
はぁ
ここに入れてくださいな
ズンズン突いて
ピストンしてくださいな
じゅんっ…♥
そ、そりゃ、ダメだろう
それはもう、最後のことで
や、やりすぎだろ、それ……
浩一さんは優しいから
心配なのですね
さぁ、お願いします……
しましょう、最後まで……
ぴと。

い、いや、その……
やっぱり初めてだから
はぁ
うふふ……
優しいですね
でも本当に
大丈夫ですから
動いてくださいな？
ぶぶぶ
すごいっ、ふあああっ
ズンズン来るっ、くぅん！
痛いっ……
はぁ
はぁ
はぁ
あっ、はぁっ
だ、大丈夫です！
気持ちよく
なってくださいっ……
ぎゅ
ぎゅ…
私の中に出して
中●ししてください！
はぁ
はぁ
……出すぞ
美玲……！

キュッ
ギュッ
くうううっ！
イくうううう……！
こんなの、初めて……
もっともっと、余韻を
味わっていたいですね
はぁ
はぁ
はぁ
ブルブル
ブルブル
ブルブル

翌日――
ふふふ……
ご機嫌よう
な、な、な……！
なんでここに
いるんだよ！
ちょ、こ、こっち
こっち来い、こっちだ
こっちへ……！
あぁん、手を握られて
引っ張り込まれるなんて……
浩一さんて、意外と
強引なんですね……
昨夜の夜は、最高でした
素敵すぎて忘れられない……
ふふふ、ねぇ、浩一さん
ちゅっ
ちゅっ

いかがですか？
こういうシチュエーションは……
はぁ
はぁ
ちゅぷ
ちゅっ
ちゅ
ちゅっ
ちゅく
別の意味でドキドキするよ
こんなところ誰かに見られたら
確実に捕まるからな
そんな事言って
しっかり始めているじゃ
ありませんか
どんどん
溢れてくるぞ
気持ちいいんだろ
はぁ
はぁ
浩一さん、気持ちいいっ
イきますっ……くぅん！

で
出てしまいましたっ！
潮も愛液も止まりませんっ！
まだ、アクメ中ですっ……！
はぁ、お、俺も出るっ
出そうだ……！
浩一さんも
イってくださいっ……
私の身体に
出してくださいね……？
はぁ
はぁ

な、何考えてんだよ
こんな場所で……！
はぁ
はぁ
……早くお願いします
人が来てしまいますよ？
……わかったよ
お姫様……
あはぁあっ……
入ってくるっ……！

ずずず

いいっ、気持ちいい！
まだまだ溢れてます……！
ほ、ほら…早くパンツ穿けよ……
ふふふ……それでは失礼いたしますお仕事頑張ってくださいね
（はぁ）
（はぁ）

©アパダッシュ

RIP-Comic フルカラー

押しかけお嬢様とレッツ子作り★

肉食系セックスでドスケベな毎日

分冊版

2

あなたが気に入ったから…

毎日致しましょう

——その夜
お帰りなさい
浩一さん
ただいま
……ってか、お前
何自分の家みたいに
好き放題振る舞って……
ふふふ
というか……
なんでその格好？
どこからツッコんでいいのか
わかんねえというか……
寝る時には、寝巻きでしょ？
ここで寝るのだから当然です
……確かに
そうかもしれないけど
でも今はそういう
問題じゃなくて……ん？
おにぃ♥

じっとしていてくださいな
このまましますので……
ま、待て！
何する気なんだ？
なんで、足……
おかしいだろ！
普通、手だろ？
足で踏まれてこんなに
ギンギンになっているのに
手の方がいいのですか？

ふふ、気持ち
良さそうですね
いやらしい浩一さん……
ひゃうっ……！
あんっ
動かないでください
しっかりとしごいて……

出して……
出していいですよ
浩一さん、精●たくさん
出しなさいっ……！
ふふふっ……
しょうのない浩一さん……
う、ああっ……！
出るっ、ほんとに出るっ……！
ヒクヒク
ビクビク
ビクビク

さぁ、くつろいでくださいな
全部私がして差し上げますから……
はぁ
はぁ
はぁ
いかがですか、浩一さん……
気持ちいいですよね？
ヌプッ
いいっ、気持ちいいっ
もうイきそうっ！
ふあっ、あああっ！
そんな、ひ、浩一さん！
美玲……
急に、突かないで
くださいなっ……
ぶっ

ずずずずっ
アソコっ壊れそうっ！
わ、私も動きます！
かき回されて壊れちゃ……んぁあっ
……っ、出るっ……
そろそろ出るぞ、美玲！
全部、受け取れっ……
い、一緒にイけよ……！
（ふぁ）
（あ）
（あっ）
クリッ
あっ、あっ、精●っ出してください！
私の中に思いっきり出してっ……
ザー●ンくださいいいいい……！
ぬるっ
ぬるっ
ぬぷっ
ぬぷっ
（はぁ）
（はぁ）
（はぁ）

特濃ザー●ンが注がれてますっ
ああっ、幸せっ……
はぁ
はぁ
はぁ

翌朝――
ちゅっ
ちゅぷ
朝ですよ
浩一さん……
浩一さん……
朝、です
起きてくださいな……
ちゅぷ
ちゅぷ
ちゅぷ
お目覚めですか
浩一さん……
ちゅっ
お、お前
何やってるんだよ……！
ちゅぷ
おはようございます、浩一さん
さぁ、射●を終えてすっきり爽快
さわやかな目覚めをどうぞ
ちゅぷ
ぷぷぷ

うっ、出る
ほんとに出るっ！
ぜ、全部、飲む……
飲みましゅ、むぐぐ！
まだまだ
出せますよね？
物足りないん
ですよね？

ふふ……、さぁ
お目覚めの後は
これですよ
あっ、あんっ
いい、ズコズコされて
壊れちゃいそうっ……
……っ、うっ……
はぁ、はぁ
されるがままで
いいのですか？
私の腰使いだけで
ご満足ですか？
はぁ
るぅぅ

あはぁっ、気持ちいいっ
あちこちから刺激が来て
身体の奥が熱くて
たぎりますっ……んぅう！
美玲っ……
ほら、これがもっと
欲しかったんだろ？
まだまだ動くからなっ！
こ、こんなに
激しく貫いて
すごい……っ

うっ、あっ、あんっ
そんなことされたら
すぐ、イくっ……！
わ、私も動きたいですっ！
ダメ、イきそうっ
浩一さんと一緒に
イきたいのに……！
俺もイくっ、出るっ
出るからな……！
ぐぢゅっ
ぐぢゅっ
ぐぢゅっ
ちゅっ
くちゅ

いいっ、いいですっ！
浩一さんのザー●ン
大好きです……！
ズルッ
ズルッ
ズルッ
気持ちいいですぅ！
まだ余波がっ
余韻が来ますっ！
（はぁ）
（はぁ）
（はぁ）

数日後――
いいじゃないですか
減るものではないし
浩一さんは後ろを向いて
くださるだけでいいんです
お尻、舐めて差し上げますから
後ろを向いてくださいな
さぁ、始めましょう
浩一さん
こんな感じで
いかがですか？
いかがですかって……
う、あっ、やめろ
くすぐったいって！

ヒクヒクしてて可愛い……
熱くなってきてますね
もっと、もっと
してあげましょう
もっと奥まで舐めて
あげますからね
あっ……
で、出る、
出るっ……！
ふふふ、出してください
イってくださいな！
私の手の中に、出して……
お尻でもペ●スでも
気持ちよくなってください！

あんっ、飛沫が、熱いっ
もっと出してください！
では、次は私の番……
今度は私も気持ちよくさせてくださいな？
ふふふ
まさかケツ舐められて身体が熱くなって腰が震えて……
勃起も射●もいつもより早かったような……

くっ、な、なんで
こんな……、どういう……
美玲、なんだよこれは……！
ふふ、69ですね
性行為は、男と女の
戦いですものね？
ヤるかヤられるか……
まぁ、お前は
そういうタイプ
かもな……
仕方ない……
やってやるよ！
ふふふ……

©アパダッシュ

RIP-Comic フルカラー

押しかけお嬢様とレッツ子作り★

肉食系セックスでドスケベな毎日

3

分冊版

あなたが気に入ったから…

毎日致しましょう

ふふふ、アソコが舐められて……食べられてるみたいですね
ギッ
ダメ、私感じてしまって……私も、動かなきゃいけないのに……
きゅうっ
(あぁ)
(はぁ)
(あ)
いいよじっとしてろって
そろそろ、舐めるだけでは物足りませんよね？
ちゅぷ
ちゅっ
(い)
そうだな……咥えて吸い上げてくれよしっかりしゃぶってやるから……
い、イきそぉ！浩一さんもイきそぉですよねっ
ぢゅぷっ
ちゅ

はっ、イくっ
イぐううううっ！
ぐちゅぐちゅっ
浩一さんのは苦いけど
甘く、感じて……
不思議……
ぐちゅっ
お前の愛液や潮は
甘酸っぱいな……

こうして俺たちは朝までお互いの味を堪能しあった
今日は土曜で、休日だだから、ゆっくり寝ていても良いのだが時計を見ればなんともう昼である
浩一さん……もっと……
こ、これでいいのかよ
ちゅっ
ちゅっ
しっかり舐めてくださいな
はぁ
はぁ

気持ちいい……
愛液も、どんどん出てきます
これなら、ア●ルセックスもスムーズにいけそうですね
た、食べられちゃいそうっアソコがっ……

し、潮、潮吹きっ……
す、すごいっ
止まりませんっ！
いいっ……
気持ちいいです
浩一さん……
出るぅうううっ！
……お願いします
この穴に……ア●ルに
ズブッと入れてくださいな！

すごいな、お前……
痛かったら言えよ
少しずつ入れて
いくからな……？
はあっ、ぅん！
入ってくるっ！
大丈夫か？
我慢できなかったら
言えよ……？
大きくて太くて
硬いモノが
私のお尻にっ……！
やっぱり、痛いか？
なら、抜くけど……
ズプッ
はぁ
はぁ

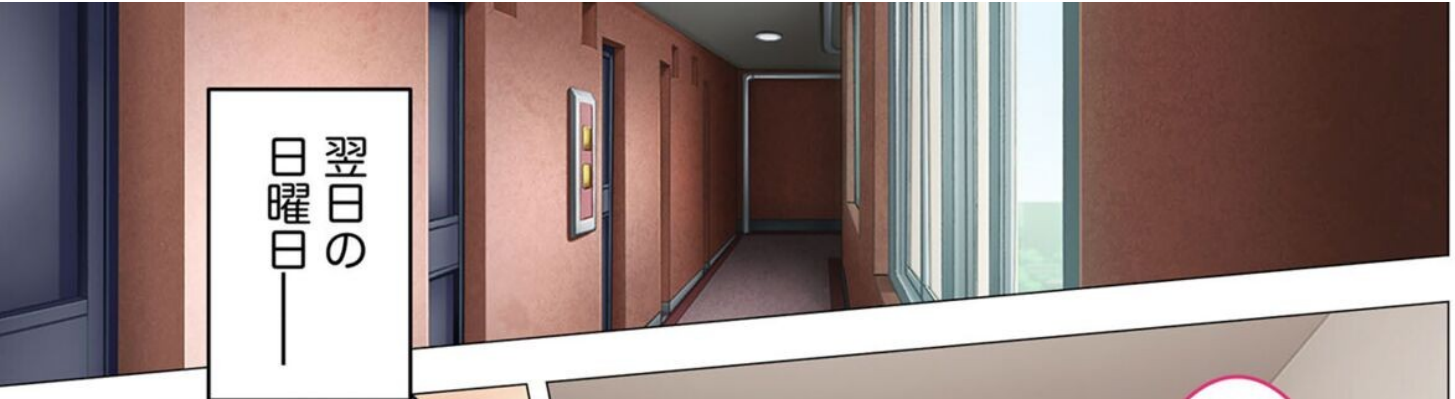
痛みは……
少しありますけど
鈍くて、痺れる感じ……
ちゅくっ
くちゅ
浩一さんは
気持ちいいですか？
はぁ
はぁ
私っ、気持ちいいですっ！
そりゃよかったよ！
もう少し速く
動くからな……っ！
ずちゅ
ちゅく
か、かき混ぜられて
お腹の奥まで
……壊れそう……
ぐぐぐ

ふ、不思議ですっ
お腹の奥まで
熱いっ……重たい……
ぶっ
ちゅぷっ
ぷるっ
お尻っ、お尻で
イきます！
あ
浩一さんと
一緒にイきます！
一緒に、イって
くださいなっ……
あっ
あ

ああああっ、もっと
もっとくださいな！
もっとたくさんっ
全部くださいっ……！

どくおお
驚くほど
気持ち
よかったです……
浩一さん……
はぁ
はぁ
……美玲……っ
おやすみなさい
浩一さん
……私も少し
休ませて
いただきましょうか

翌日の日曜日――



おはようございます浩一さん
……おはよ……

……縛られるってどんな感じなのでしょうねギリギリと肉に食い込んで……
な、なんだよいきなり……

浩一さんのオカズコレクションの中に緊縛もの、というコンテンツがありましたので

刺激的……ですね……
なんだよ
縛られるだけで
そんなになるのか？
こういうプレイに
興味津々だったんだな
……浩一さんのおうちには
ボンテージハーネスも
ありましたし
いつか使えると思って
購入したんですよ
自分で服まで
買い込みやがって……
浩一さん……

もう、イきそうっ
不思議……っ
か、かき回されて
ううっ
出そうですっ……！
美玲
気持ちよく
なっちまえ！
イくぅ、アソコっ
ほじくれてイきます！
いやらしい
格好で縛られて
出るっ、出ますっ……

出るっ、全部出てしまうっ！
びゅっ
びゅくっ
びゅくっ
(はぁ)
(はぁ)
(はぁ)
お願いします
浩一さん……ください……
セックス、してくださいっ！
私の中に突っ込んで
ピストンして
出してください……っ！

ちゅぷ
ちゅぷ
ちゅぷ
あっ
あぁああ……！
はぁ
はぁ
気持ちいいっ……
勝手に身体が動いて……！
はしたない声が
止まらなくっ……
もっともっと
気持ちよくしてやるよっ！
ちゅぷ
ちゅぷ
く、食い込むっ、締まるっ
たまりません……っ
おかしくなるぅう……！

あり
あり
あり
あ
ヒクッ
ヒクッ
ブブブ
気持ちいい……
まだまだ欲しいです……
(はぁ)
浩一さん……
(はぁ)

©アパダッシュ

RIP-Comic フルカラー

押しかけお嬢様とレッツ子作り★

肉食系セックスでドスケベな毎日

分冊版

4

あなたが気に入ったから…

毎日致しましょう

翌日――
いつも俺がサービスしてもらってるからな
今日は俺がサービスしてあげるよ
ぬちゃ
さぁどうぞお休みくださいませ
……まぁ、オイルマッサージですか？面白い……
ふふふ
むちゅ
え？いいですよ、そんな私へのサービスだなんて
ちゅ
ちゅぷ
あとは、俺に……この下僕にお任せくださいませお姫様
たまにはこういうのもいいだろ？

浩一さんったら……
さっきから胸にばかり
塗ってませんか？
人聞きの悪い
こと言うなって
ちゃんと、全身に
くまなく塗ってるよ
ふふ……
気持ちいい……
あん、もう
浩一さんったらっ……
やっぱり、胸ばっかり……
はぁっ
乳首、つままれたら……
ちゅ
ぷ
くちゅ
ちゅっ
ちゅぷ
むちゅ
はぁ

ダメ、もうダメぇ……我慢できません……
はぁ
はぁ
浩一さん、お願いします……
ちゅっ
むちゅ
……そうだな全身がオイルでヌルヌルになったら、次は……
ずずずずず
す、すごく奥まで来ますっ……！
気持ちいい……もう、溶けてしまいそうっ！

気持ちいいですね……
マッサージもセックスも
最高ですっ……
ちゅく
ちゅ
ちゅ
は、激しすぎて
壊れそうです！
はぁ
はぁ
はぁ
気持ちいいっ……！
ぉ
ちゅ
わ、私も、動きます！
じっとなんて
してられないから……！
ちゅくっ
お前もう動いてるよ
気づいてないのかよ……！
ちゅ
ちゅ
ま
ちゅ

……もう無理です……い、イきます
浩一さんの、ください！
もっと、もっと私の中にください！
イけよ！イけってっ俺も、一緒にイくからっ！

あ!!
あ!!あ!!
あ!!
浩一さん……
素敵なマッサージ
ありがとうございます

なんだかもう
あっという間の日々だった
何せヤリまくって疲れきって眠って
起きてまたヤって……
その繰り返しであったからして……
無防備な、ほっそりとした背中
柔らかな線を描く肩
ふわりと漂う甘い花のような
濡れた香り――
……っ……
……美玲

……浩一さん……
あっ、あの……？
どうしたんですか？
んっ……！
ふふふ
ちゅ
……そのまま楽にしてろよ、美玲……
いつもサービスしてもらってるお礼だよ
美玲の気持ちいいところをじっくり触らせてもらうからな
……嬉しいです
こんなサービスをしていただけて
ちゅっ
ちゅく
ちゅ

あんっ……
気持ちいい……
私、もう浩一さんに
少し触れられただけでも
感じてしまいます……
ちゅく
ちゅ
ちゅっ
ほんとに
どうしようもなく
感じやすいよな
美玲は……
ふぁ
ダメ、ダメですもう、
イきますっ、いいっ
イくぅうっ……！
イくぅ！

出るっ、出る！
はぁ
はぁ
……浩一さん
私を犯したいのでしょう？
え？

ぷるぷる
私の中にください……
もう、欲しくてたまらない
浩一さんも私が欲しくて
たまらないのなら……
早くくださいな
わかったよ……っ！
ずぶ
ずぶぶぶ
どんどん入ってきますっ！

来るっ、来ます！
もう抜けなくなって
しまいそうっ……！
もう、抜けなく
なるかもな！
ずぶぶ
動くぞ……！
気持ちいいっ
いいっ、あぁあ……！
奥まで来て
ますぅう！
あっ
あっ

わ、私も、動きますっ
浩一さんに、気持ちよく
なっていただきま……っ！
お前こそ、気持ちよくなれよ！
俺が、一番奥まで突っ込んで
グチュグチュしてやるよっ……！
パンパンパンパンパンパン
も、もうイきますっ
無理です！
こんなに素敵で、最高で
我慢なんて
できなっ……！
あっ
あっ、イく
イきます……！

いいっ、イくぅ！
くっ
くっ
くっ
ヒクヒク
ヒクヒク
腰が抜けてしまったようで……ふふ、動けません……
はぁ
はぁ

あれからどれだけ時が流れただろう
いつものように朝が来た
そして俺たちは今日も――
気持ちいい……
やっぱり、いつしてもどれだけしても気持ちいいですね……
ちゅっ
ちゅぷ
イきますっ我慢なんてできません気持ちいい！
我慢なんてする必要ないからな
……俺も出すぞ一緒にイこう……
美玲……！
ちゅっ
ちゅ

ダメ、イく……
イきます！
止まりませんっ
気持ち良すぎて
おかしくなるっ！
はぁ
はぁ
大好きです、浩一さん
これからも、私を
愛し求めてくださいね……
END

©アパダッシュ

RIP-Comic
フルカラー
地味な年上メイドさん。
事務的セックスで超絶奉仕！
クールで甘々な性活
1
分冊版
ちゃんと出して、
スッキリしていただかないと…
私がお嬢様に叱られますので…

婚約者!?

そのお顔はなあに？

まさか嫌とおっしゃるのかしら

私の婚約者となることが…

俺と紗希（さき）が婚約…!?

俺こと篠原拓馬（しのはらたくま）の元に幼なじみの七条院紗希（ななじょういん）から呼び出しのメールが届いた

紗希は学園でも有名なお嬢様で男子からの人気も高い

そんな彼女と一緒にいると幼なじみとはいえあらぬ誤解を受けることも多く最近はどちらともなく疎遠になっていた

別に嫌いで疎遠になっていたわけじゃない

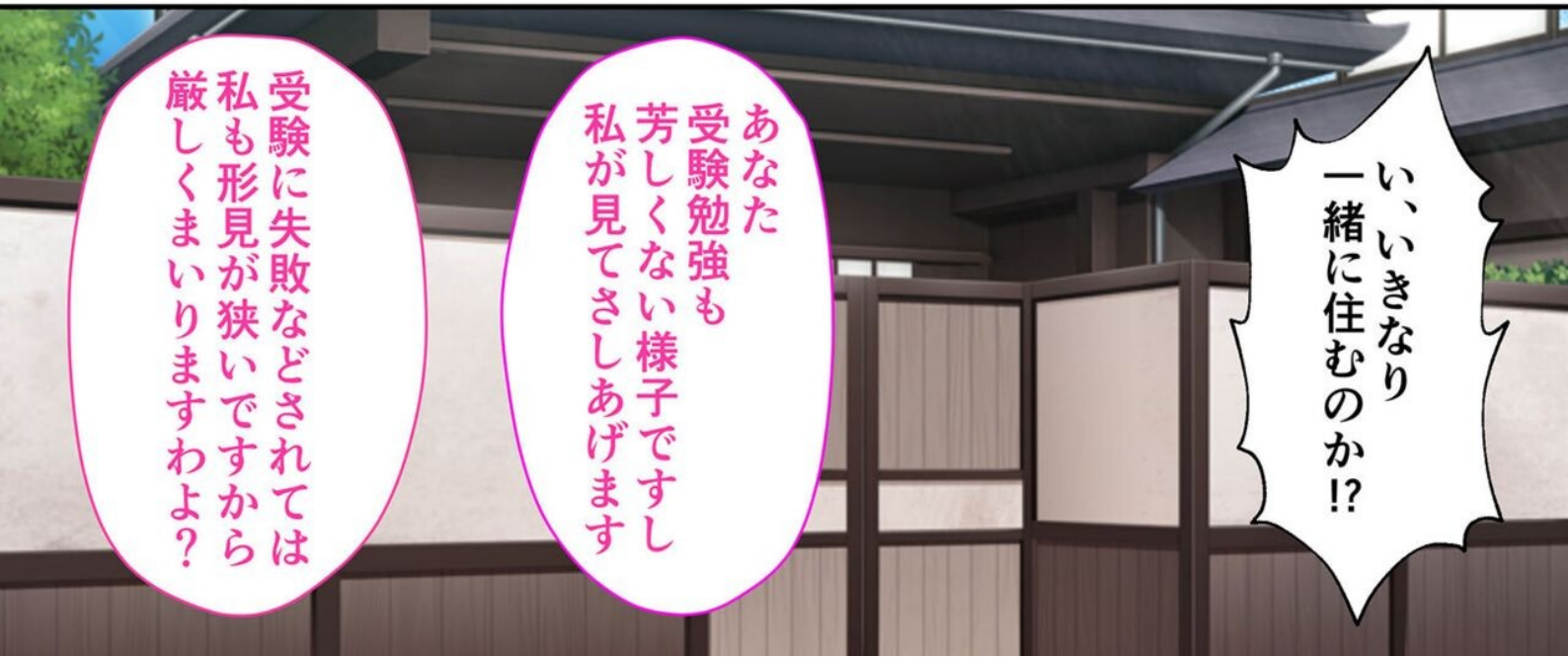
だから昔みたいに楽しく話ができたらなんて思って呼び出しに応じたのだが…

私どもの家では在学中に将来の伴侶となる相手を決めなくてはなりませんの

な…なんで俺なんだ？

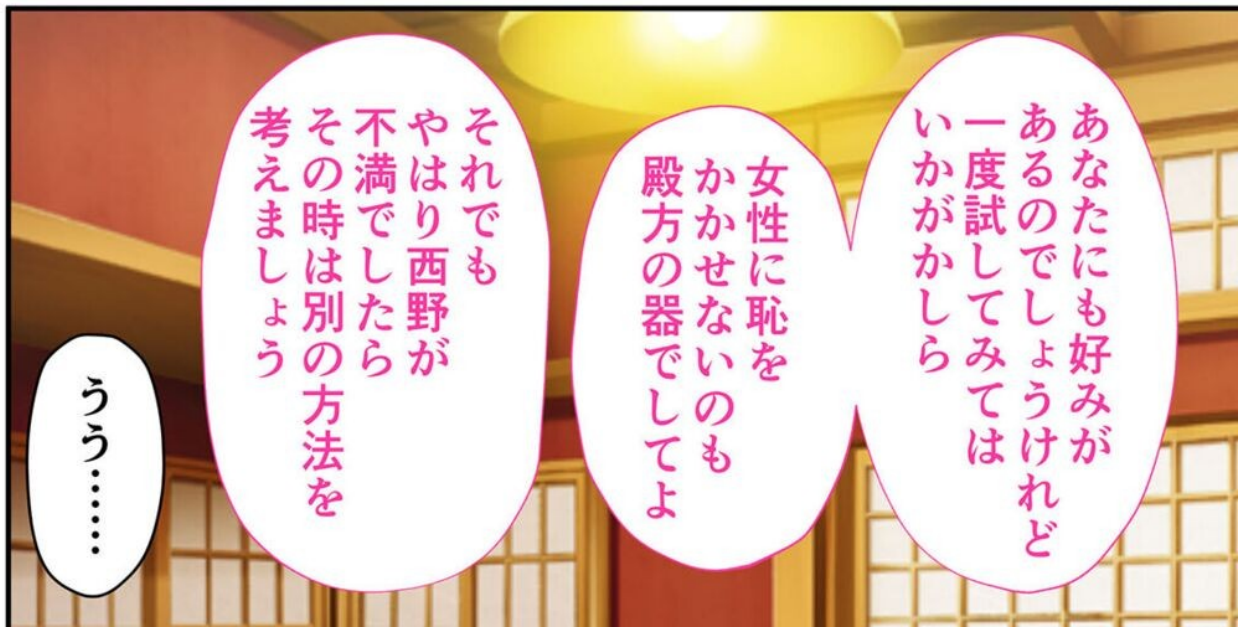
それは…
あなたのことは
子供の頃から
知ってる仲ですし…
他に選びたい男性も
おりませんし…
そもそも俺は
彼女のことが
好きだったのだ
断る理由なんて
あるはずが
なかった

わ…
わかったよ…
悪い話じゃ
ないってのは
ほんとだと
思うし…
それは
良かった!!
では
今日から
ここを
ご自分の家だと思って
くつろいで
くださいな!!
パアア


い、いきなり
一緒に住むのか!?
あなた
受験勉強も
芳しくない様子ですし
私が見てさしあげます
受験に失敗などされては
私も形見が狭いですから
厳しくまいりますわよ?

それと私は
婚前交渉は
いたしません
その代わりと
言ってはなんですが
この侍女…
西野の身体を使って
自慰をなさって
くださいまし
スッ
ふみねぇ
……!?
ふみねぇで
自慰って
どういう…!?
ふみねぇ——
西野文香
この屋敷のメイドで
紗希と同じ幼なじみだ
俺や紗希よりも
年上の彼女は
子供の頃はよく俺たちの
面倒をみながら
遊んでくれたものだった
篠原様が
満足されるまで
お付き合い
させていただきます
粗末なもので恐縮ですが
見るなり触るなり
お気の済むように
お申し付けくださいませ

殿方の生理現象については存じておりますわ
ですが私の婚約者になったのですから他の女性と付き合うなど厳禁
その点西野なら昔からの知り合いですし信頼しておりますからね
それ自慰じゃないだろ!?
ふみねぇもいいの!?
いくら紗希が言ったからってそういうことは…
はいこれはお仕事ですので


あなたにも好みがあるのでしょうけれど一度試してみてはいかがかしら
女性に恥をかかせないのも殿方の器でしてよ
それでもやはり西野が不満でしたらその時は別の方法を考えましょう
ううー……

さあ
どうぞ
お好きな
ように…
くっ…

どうかしら
篠原…
ええと…
温かくて
柔らかくて
気持ちいい…
かな…
ふみねぇはどう？
気持ちいい…？
私のことは
気になさらないで
くださいませ
篠原様が
楽しまれることが
大切ですから

どうしたの 西野
い、いえ… 何でも ありません…
んっ…
ピクッ
脱がしても いい…？
は、はい… お好きに なさって ください ませ…

やっぱり スタイルが いいですわね
まあ お世辞を…
ほんとに… 出るところは 出てるって いうか…
お世辞なんか じゃないって…

…かなり濡れてるよ感じてくれてるんだ？

ぐぢぐぢ

あの…そこは…経験がなく…

初めてなんだ…じゃあ入れずに触るよっ…

はぁ

はあっ…はぁっ…

はあっ…んっ…

くうっ…

ビクンッ

ふみねぇ…イった？

は…はい…おそらくは…

まあ…イって…すなわち絶頂を…

お好きな
ように
殿方が最後まで
なさりたいと
いうことは
わかって
おりますから

ね、ねえ、
どこまでして
いいの…？

…じゃあ
入れるよ
ヌチ…
ヌチ…
お願い
いたします…

くうっ…
ごめん
痛い…？
ズッ…
んっ…
力を抜いて
おけば…

そんなに大きなモノを…本当に大丈夫…？
大丈夫ですっ…わかっていたことですから…
奥まで入れた方が楽だって聞いたことがあるんだけど…

はぁ
はぁ
な…中が擦れて…奥まで入っていますけれど…
痛くはない…です…

どう？
は、はい…最初の頃よりは…

すごいわ根元まで入って…
い、痛くないのかしら？

あなたは気持ちいいのかしら？
気持ちいい…
もう出そうだ……!!
はぁ
はぁ
出してくださいませ…
私の中に精●を…っ!!
うはあっ!!
ビュル
ビュル
ビュル
ドクンッ
ビクッ
あっっっはあああぁっ…あはぁっ…
これが射●…
はぁ
ビクッ
はぁ
こんなに出るなんて…

翌日――

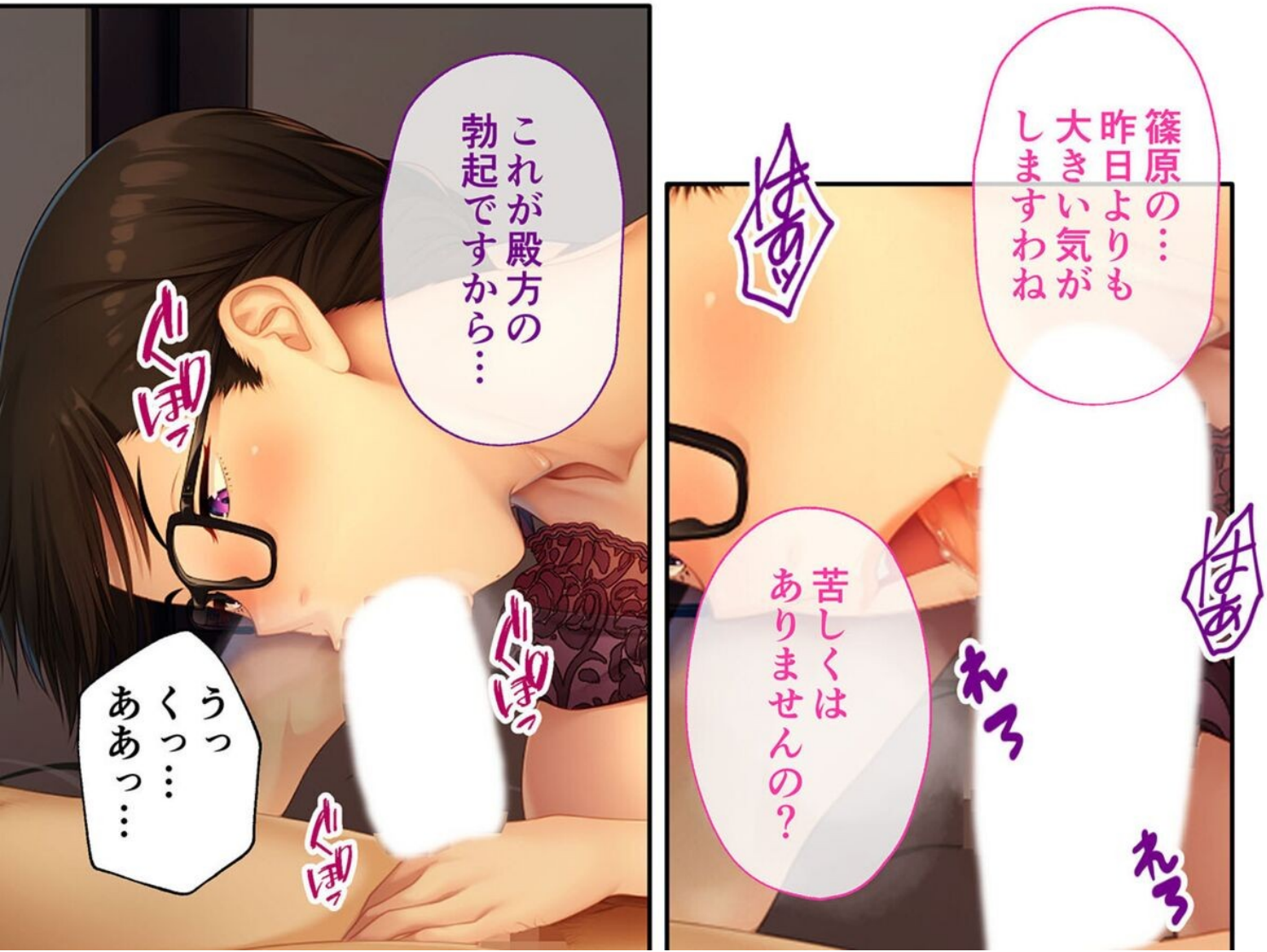
…ふぅ
勉強見てくれて
サンキュー
すごい分かり
やすかったよ
どういたし
まして
婚約者として
あなたには頑張って
もらわないと
いけませんからね

そういえば……
どうしてふみねぇを
俺の相手に選んだんだ？
なぁに？
仕事だからと
私が無理やり
させていると
思ってますの？

名乗りを
上げたのは
西野から
でしてよ
殿方の欲求から
私を守る
ためだとね
そうなのか？
ええ
ですからあなたは
余計なことは気にせず
勉強に打ち込んで
くださいな

それに今夜もまた
なさっているところを
見させて
いただきますので
何で毎回
見るん
だよ!?
せっかくなので
勉強して
おきたいのですわ
直接見られる
機会なんて
そうそうありません
でしょう?

何か問題が
あって?
まったく…


篠原の…
昨日よりも
大きい気が
しますわね
はあっ
苦しくは
ありませんの?
れろ
れろ
はあ
これが殿方の
勃起ですから…
くぽっ
くぽっ
くぽっ
うっ
くっ…
ああっ…

んぐっ
ぢゅばっ
んぢゅるるっ!!
ふぢゅばっ!!
グポッ
…もう少し
強い方が
いいで
しょうか?
ぐぽっ
うあぁっ
激しすぎるよ
ふみねぇ…!!
ふぐっ
ふぢゅるっ
んぢゅるるっ!
うはあっ
出るっ
出るぅ!

すごいですわ…
口でしても
そんなに出るん
ですのね…

ふみねぇっ…
飲んでっ
くぅっ…!!
んぢゅるっ
ぢゅっ
出して
くだひゃい
ましぇ…
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ

でもまだ治まっていませんわね…
今度は見えやすい体勢でしてもらえるかしら？
どういう注文だよまったく…
ほらこれなら正面から繋がってるところが見えるよ
すごい…あんなに大きいのにちゃんと入るなんて…
くちゅ…
さ…さすがにこれは恥ずかしくて…
大丈夫ですわここには私たち以外誰もおりませんもの
アッ
ん…
ズズッ…
グチュッ
グチュッ

なあ紗希
どうなってるのか
教えてよ
西野の入り口が
広がって
きゅうきゅうに
いっぱいになって
篠原のが
入っていて……
はぁ
はぁ
お、お嬢様
そのような
こと…ッ
動くたびに
にちゃにちゃと
音がして
いやらしい
ですわ…
二人とも
気持ちいい？
ああ…
気持ち
いいです…
ぶつかり合って
糸を引いて…
すごぉい…
あぁっお嬢様
恥ずかしいっ
んはぁっ
いけません
くぅっ…
はぁ
はぁ

あはあぁぁあん!!
イくッ!!
イクぅうう…ッッッ!!
ビクッ
ビクッ
ビュルッ
ドクッ♥
射●されましたのね?
西野も絶頂しましたのね?
は、はい…
絶頂…いたしました…
はぁ…
はぁ…
このとおり急激な変化を迎えた俺の生活
すごい驚きと戸惑いはあったけれどこの生活は悪くないと思う……

©アパタイト

RIP-Comic
フルカラー
地味な年上メイドさん。
事務的セックスで超絶奉仕！
クールで甘々な性活
2
分冊版
ちゃんと出して、
スッキリしていただかないと…
私がお嬢様に叱られますので…

チュン
チュン
ん…
ふみねぇ!?
何してるの!?
ちゅ
ぢゅぷっ
おはよう
ございます
篠原様
起こしに
まいったのですが
勃起されて
おりましたので
鎮めなければと
思いまして
レロッ
レロッ
レロ
それは
朝勃ちっていって
男なら誰でもある
普通の現象なんだよっ!!
そうなのですか
男性は大変なの
ですね…
ちゅっ
ちゅぱ…

いいえ
仕事です
から…
レロ
ヂュル
ヂュプ
レロ

舐める前よりも
硬くなって
きてますね
ご、ごめん…
レロ
レロ

ちゃんと出して、
スッキリして
いただかないと…
私がお嬢様に
叱られますので…
グプッ
にちゅ

うっ…!!
そろそろ
出るかも…!!
だ、出して
くだしゃい
ましぇっ
ぐっぽ♥
ぐぽ

ドクッ
ビクッ
ビクビクッ
ドクッ
ふぢゅばっ
んぢゅ、
はあああっあああっ
すごい量っ
ぶぢゅ
んぢゅるるっ…

あ、あの…
飲んだの？
男の方は
飲まれると嬉しいと
インターネットに
書いて
ありましたので…
ごくっ
ごくっ

それでは
おつかれさま
でした
う、うん…
ありがとう…

そして
数日が経った

今ではすっかり
この生活にも
慣れてきた

驚きの連続だけど
楽しい毎日だから
結構すぐに適応
できてしまうのだ

それじゃあフ●ラしてもらえるかな？
はあ
はあ
わかりました…これも男性の生理現象なのですね…
ぐっぽ
ぐぽ
ああっいいよふみねぇっ…
もっと感じてくださいませ…
ぐっぽ
じゅぽ
ぐっぽ
ぐっぽ
ぐっぽ
ううっ…

あっあっ…!!
奥までっ!!
これはお仕事なのにこんな…
はあっはぁっ
ふみねぇ
もっと感じていいよ!!
パーンッ
パーンッ
パーンッ
パーンッ
パーンッ

お嬢様の婚約者様相手に乱れるなど…
んふぅっ
あぁっ!!
俺もそろそろ…っ
私もっだ、ダメです…このままでは…
失礼いたしますわ
ガラッ

紗希!?
どっ
どうしたんだ
……？
どうって…
お二人の様子を
見に来たの
ですのよ

最初から
そうしていた
でしょう？
私のことは
気にせず
続けなさいな
あ、ああ…

はあっ
んっ…
動きますね…
ふん…
少し見ない間に
ずいぶん
慣れたようね…
モニュ
ムニュ
フニュ

えっ…？
んっ…
自慰している…
紗希が…？
前はそんな
雰囲気じゃ
なかったのに
なんで…
…続けましょう
篠原様
私たちが
気付いたことに
気付けば
お嬢様が
傷つきます…
お嬢様に
不審に思われ
ないように
没頭しなければ
……
そ…
そうだね…
はあっ
んっ……
はあああっ…
はあっ
はあっ…

はぁはぁ…
ふみねぇ
気持ちいいよ
……
はぁ
はぁ
はい……
私もです……
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
はぁあん
あふぅ
ううぅっ…！
ピクッ
ご、ごめんっ
……そろそろ
出すよっ…！
ビクッ
ビクッ
ああっ
私もイきますっ…
んぅ…ッ！

あぁ
ビクビクッ
あ、んっ
あはあっ
あぁああ…!!
ドプッ
ドクン
アッ
あッ
はぁあん
ううぅっ…!!

……
部屋に
戻りますわ…

…篠原様
今見られたことは
どうか公言しないよう
お願いいたします
うん…
…っていうか
誰にも
言えないよ…

翌日の午前中は
試験勉強にいまいち
集中できなかった

昨日紗希が
自慰をしていた姿が
どうしても頭の中に
浮かんでしまう

どうして紗希が
あんなことを
したのか
ずっと考えている

そしてここ数日
紗希への気持ちを
疎かにしていた
自分に気付いた

当初は紗希の
婚約者に選ばれて
嬉しかったはずのに
今はどうだろう？

実際に身体を
重ねたふみねぇに
気移りして
いないだろうか

俺は紗希の
婚約者として
ここにいるんだ

彼女を不安にさせたこと
ふみねぇに
気移りしていたことは
反省しなければいけない

分かってはいるんだけどなぁ…

あっ…

ふみねぇ…

お散歩ですか？

試験勉強がはかどりませんか？

うんまぁ…

また生理的な衝動でしょうか？

それでしたらお相手いたしますが

いや…今はそういうわけじゃなくて…

あのさふみねぇ…

俺……ふみねぇのことが…

篠原様

今の言葉は聞かなかったことにしますので

!?

ふみねぇ……!!

篠原様は何度も身体を重ねた私に情が移っただけだと思います

そんなことは…
どうぞお使いください
身体がすっきりすれば気持ちも晴れるはずです
スル

違うよふみねぇ…
俺は本当に…
うぅ…
パンッパンッパンッ
グチュッグチュッ

もっとお好きに
動かれて
いいですよ
私が篠原様にして
差し上げられることは
これだけですから…
パンッ
パンッ
ち、違うよ
それだけじゃ
なくて…
俺、ふみねぇが
好きなんだ！
だから
気持ちも
繋がりたいん
だよ…!!
…そのお気持ちは
お嬢様に
向けて
くださいませ
私では
ありません…
ふみねぇも
正直に
言ってよッ!!
俺…
こんな気持ちの
ままじゃ
紗希とも…
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ

好きだ、ふみねぇ!!
俺はふみねぇが好きなんだよ…!!
いけませんっそれは…あはあっ…
私もどうすればいいのか…
はぁ
はぁ
はぁ
パンッ
パンッ
パンッ
ズ…

あぁん!お願い篠原様っ
もっともっと激しく突いてください!
今だけは何も考えなくていいように…くぅう…!!
はぁ
パンッ
ヌプ…

ああっ
イかせてっ
出してっ
私の中に
出してぇっ
あぁッ
ビクッ
ビクッ
ドクッッ
ビュッ
ビクッ
ビュッ
はあ
あぁあっ!!
はーッ
はあッ
はぁ…
だ…ダメなのにぃ…
んんっ
気持ちいいっ…
ふみねぇ
……

©アパタイト

RIP-Comic
フルカラー
地味な年上メイドさん。
事務的セックスで超絶奉仕！
クールで甘々な性活
3
分冊版
ちゃんと出して、
スッキリしていただかないと…
私がお嬢様に叱られますので…

ふみねぇ…
今日もいっぱい気持ちよくなろうね
うんっ
あっあんっ…
ふみねぇ好きだっ大好きだっ
わ…私も好き…
たっくんが大好きっ嬉しいっ

ビクッ
あッ
あッ
出してっ
私の一番
奥までっ
ビクビクッ
はぁあああっ！
ビュルルル
はぁ
はぁ
んぅ、あっ…
はあっ…
もっと…
もっと
ちょうだい…

その日の夜――

俺は今の状況と
今後のことについて
考えていた…

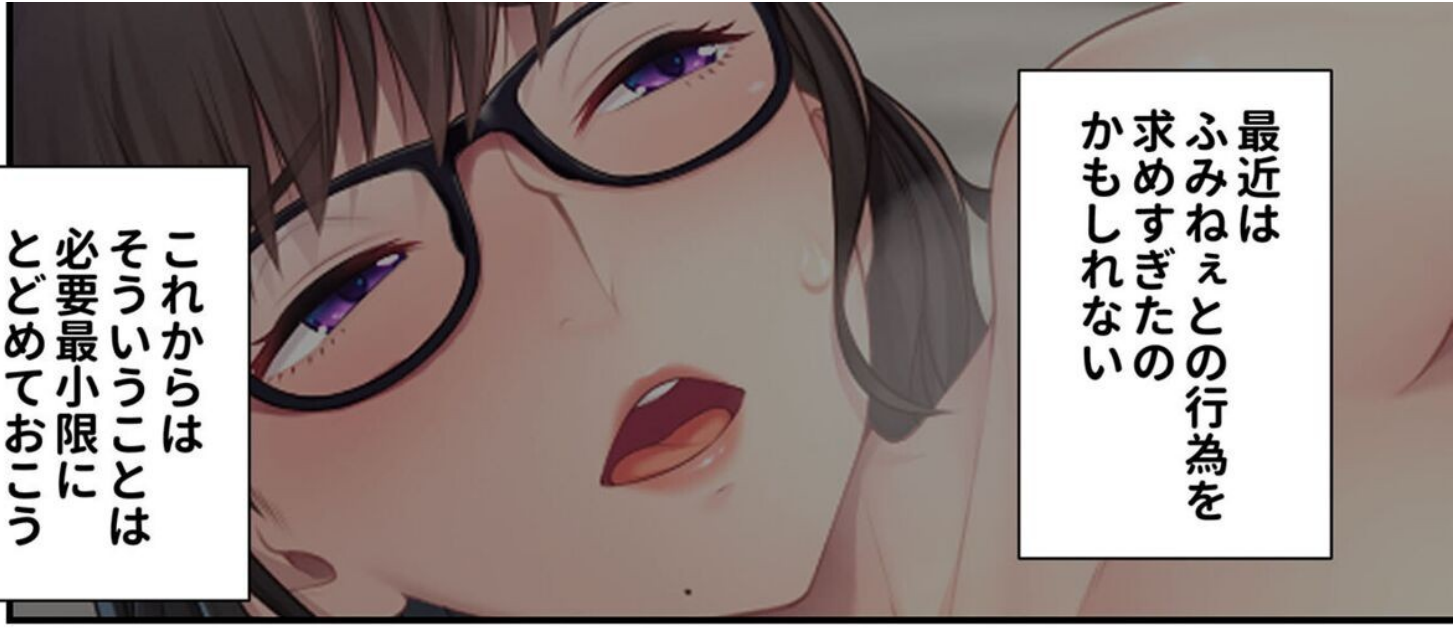
ふみねぇのことが
気になる気持ちは
もちろん
否定できない

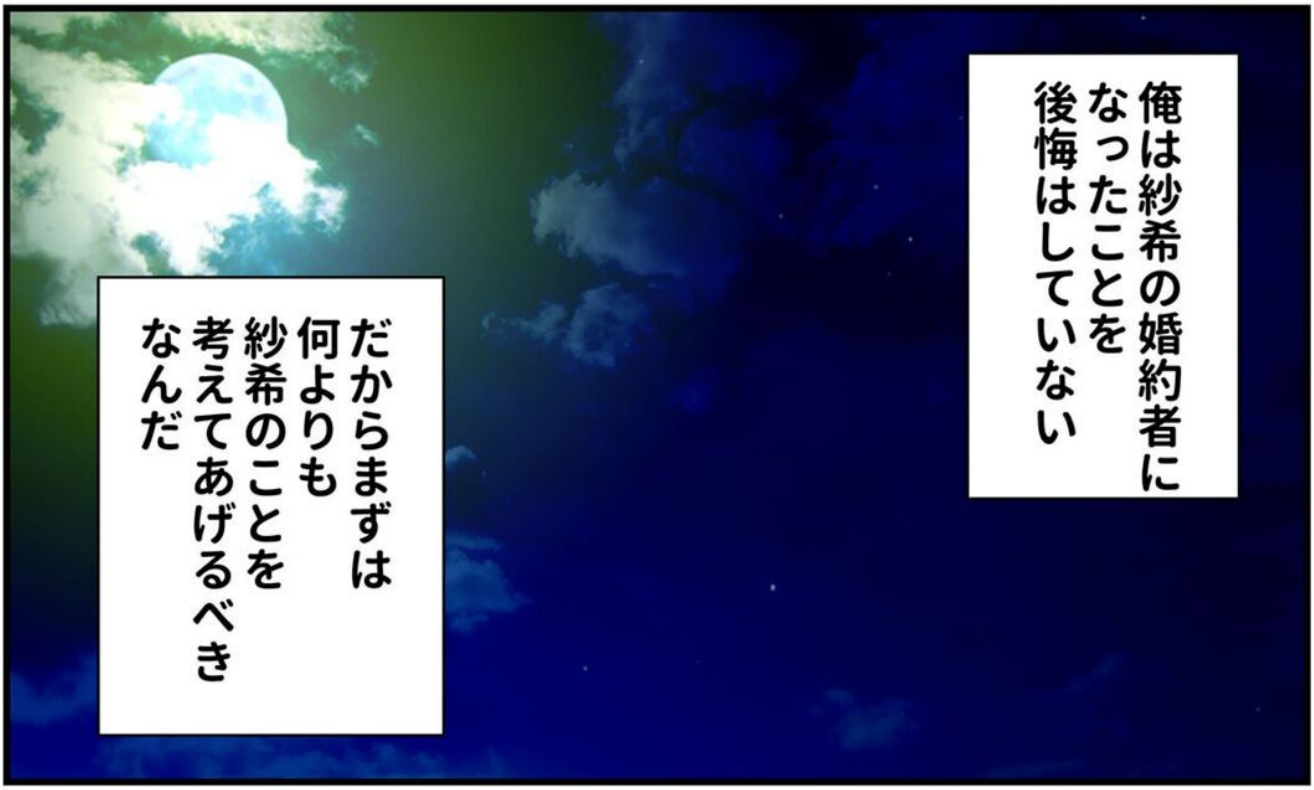
しかしそれは
身体の関係が
出来てからだ

酷い言い方をすれば
エッチできるから
気になっている
だけなんだ

そんな
不純な気持ちで
いるなんて
二人に大して
失礼だ

俺は紗希の
婚約者だという
立場を忘れては
ならない


最近は
ふみねぇとの行為を
求めすぎたの
かもしれない
これからは
そういうことは
必要最小限に
とどめておこう


俺は紗希の婚約者に
なったことを
後悔はしていない
だからまずは
何よりも
紗希のことを
考えてあげるべき
なんだ

とにかく今は
受験勉強だ
試験が
不合格だったら
紗希にも
ふみねぇにも
申し訳ないからな
俺は強く
言葉に出して
机に向かった

それから
数ヶ月が過ぎた

俺は無事に
志望校に受かり
紗希との約束を
果たすことができた

正式な入籍は
まだだけど
今夜
俺は紗希と
初夜を迎える

入っても
いいかしら？

どうぞ

あれ？
どうして
ふみねぇが？

初めてのことで
お嬢様も不安に
なられて
おりますので

わたしは
大丈夫だと
言ったん
ですけど…

まぁいいか
それじゃあ
二人ともこっちに
来てくれる？

うん…

かしこまり
ました

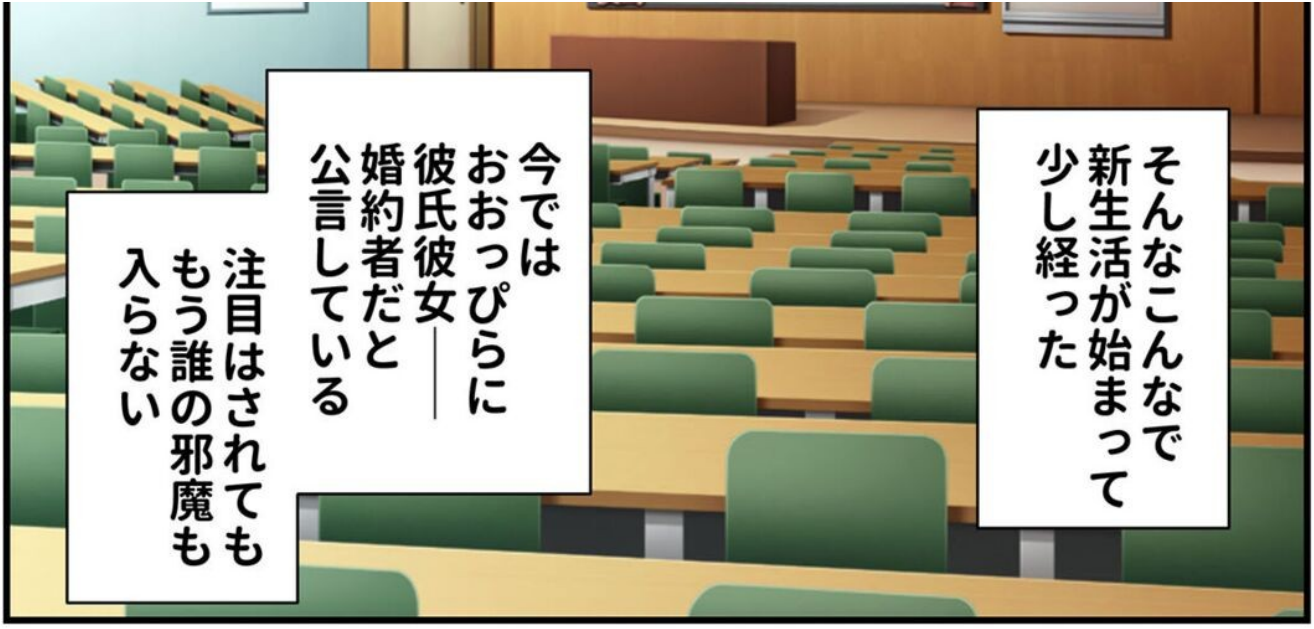
ああっ…
ちゅぽん
いきなり
そんな…!!
あ、ん……
やっぱり、
恥ずかしい…
ちゅ…
ちゅ…
はぁうっ
……
ビクッ
ビクビクッ
お嬢様
どうか気持ちを
落ち着けて
くださいませ
中が濡れてないと
この後痛いよ？
ちゅぷ

んっ…っ
大丈夫ですわ
続けて
くださいまし…
大丈夫か？
はあっ
はぁぁっ…
そうです
深呼吸を
しながら
身体の力を
抜いて…
だんだん
熱く痺れて
きて…
んっ
んんっ…

大丈夫でございますよ
落ち着いて深呼吸なさって…
熱くて重たくて痺れて…
ふあぁっ!!
からだが弾けそうっ
んふぅ!!
私のお腹の中突き破られてしまいそうですわ……

ビクビクッ
ビクッ
あぁっ
ふあああああっ
んんあああはあっ
熱いの来ますっ
ふあああ……
ビュッ
ビュル
ビュル
ビクッ

はあ
はあっ
お嬢様…
よかった
ですよ…
西野…


そんなこんなで
新生活が始まって
少し経った
今では
おおっぴらに
彼氏彼女——
婚約者だと
公言している
注目はされても
もう誰の邪魔も
入らない

紗希との
生活はすごく
楽しい
そして
帰宅後には
家庭生活が
もっと楽しい
ことが待って
いるのだ

あんっ
西野ったら
邪魔しないで
ちょうだいな
ちゅばっ…
これは私の…
はぁ
はぁ
レロッ
レロ
確かにこれは
お嬢様のもので
ございますが…
私はご主人様への
奉仕の義務があり…

ああっ
西野！
ずるいですわ!!
ご奉仕は
わたひの
お仕事れしゅ
からぁ…
くぽっ
くぽっ
妻となる私の
仕事でも
あります！
はむぢゅ
んぢゅるっ
んうぅっ！
まあ
お嬢様
はしたのう
ございます
くぽ
くぽ
うっ…
お、俺…
そろそろ……
だ
出してッ
ザー●ンっ
くらはいっ
ビュルル
ビュルル
どうぞお出し
くださいっ
はあ
はあ

あぁっ
ビクっ
んんっ
んぐぶぶぅっ!!
ああぁあっ
んはあっ!!
ビクビクッ
ビクッ
ビクビク

はぁ…
すっごぉい…
ペロ
レロッ
はあ
はあ
んんっ…

そんな
ペ●バンで
奥までなんて…
ズブッ
でも
気持ちいいの
でしょう
お嬢様…
んふふ…
あんっ
ダメぇ…

はあっ
んっ…

西野…

じっとしててよ
ふみねぇ
あはあっ
あぁあん…!!
お尻の奥まで
めりめりと…
お…
お尻に
……?

ああ
お尻にも
入るよ
西野に二本も
入っていますのね…
まるで
二本の杭で
抉られる
ようです…!!
このままでは
すぐ絶頂して…

俺もだよ!!
出すぞっ
みんなで
イこうっ…!!
ああっ
お嬢様
篠原様ぁっ
私も
イきますっ
イかせて
いただきますっ
あんぅっ
イくっ
イきますわ!
皆で一緒に
イきましょうぅう…

ビクビクッ
ビュクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
おしり
流し込まれて
イくぅうっ
……!!
んぁああ
はあぁっ!!

はぁ…
はぁ…
俺…
何度でも
イけるよ…
ふみねぇ…
紗希…
ビクッ
ビクビクッ

それから
数年後――

本日の
予定は
出勤後に…

あら
あなた

俺は妻を愛している
そしてもちろん
ふみねぇのこともだ

お金持ちには
よくある話、かな？

終

©アパタイト

RIP=Comic

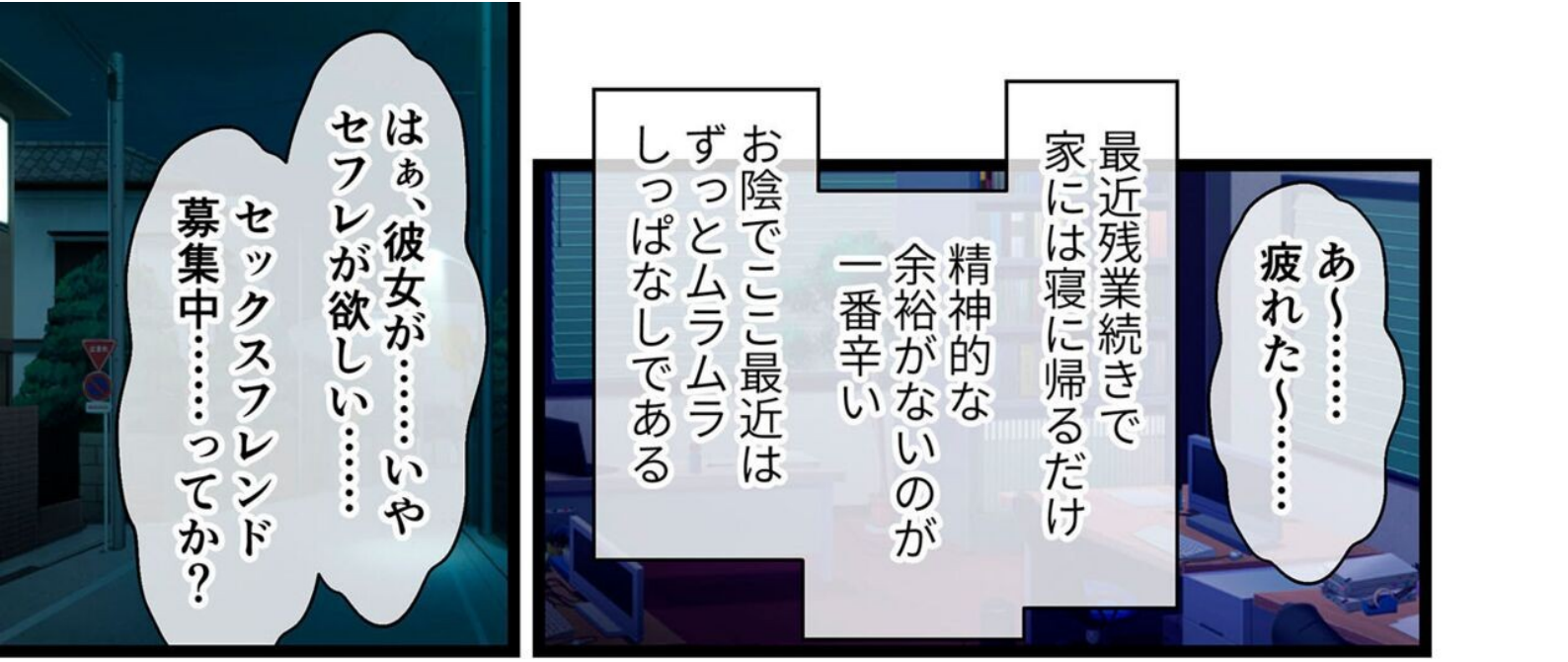
フルカラー

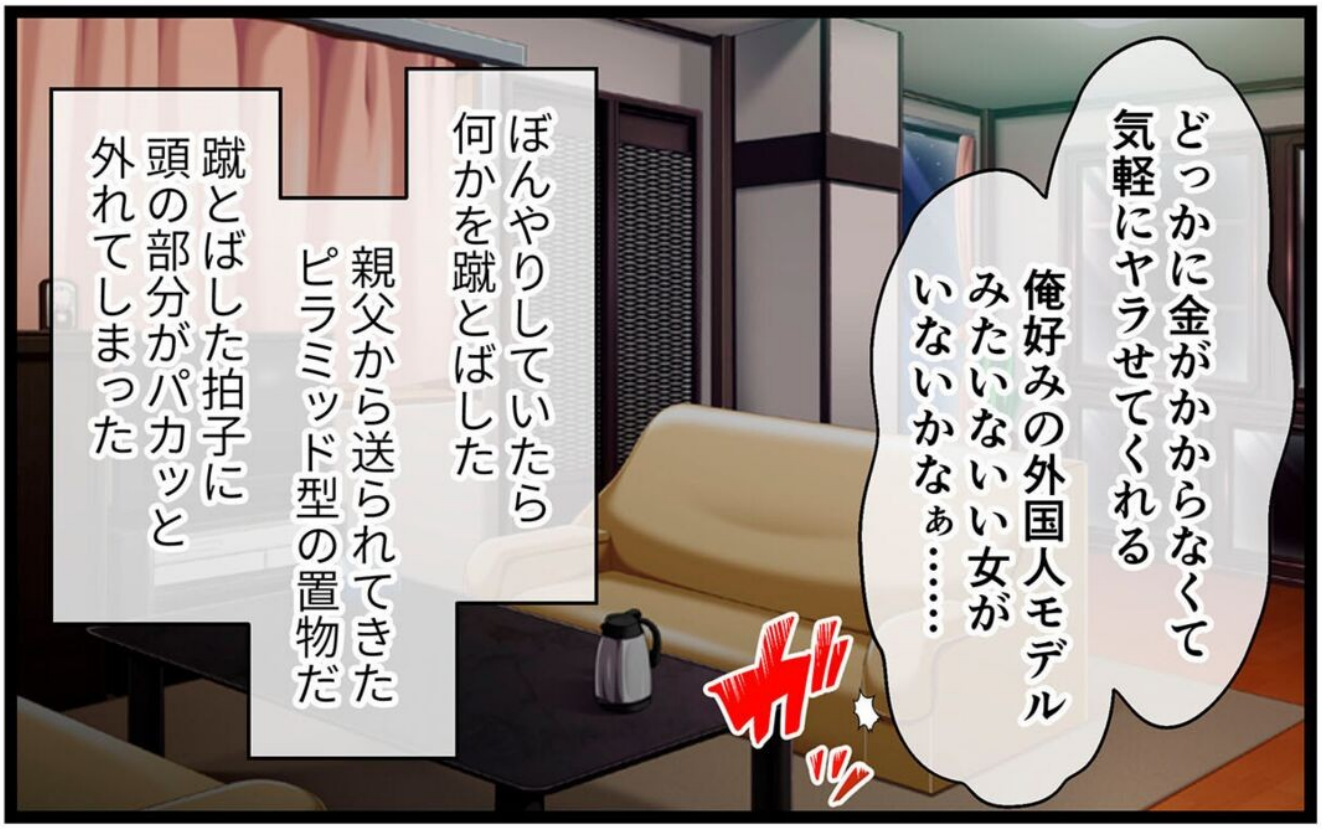
分冊版

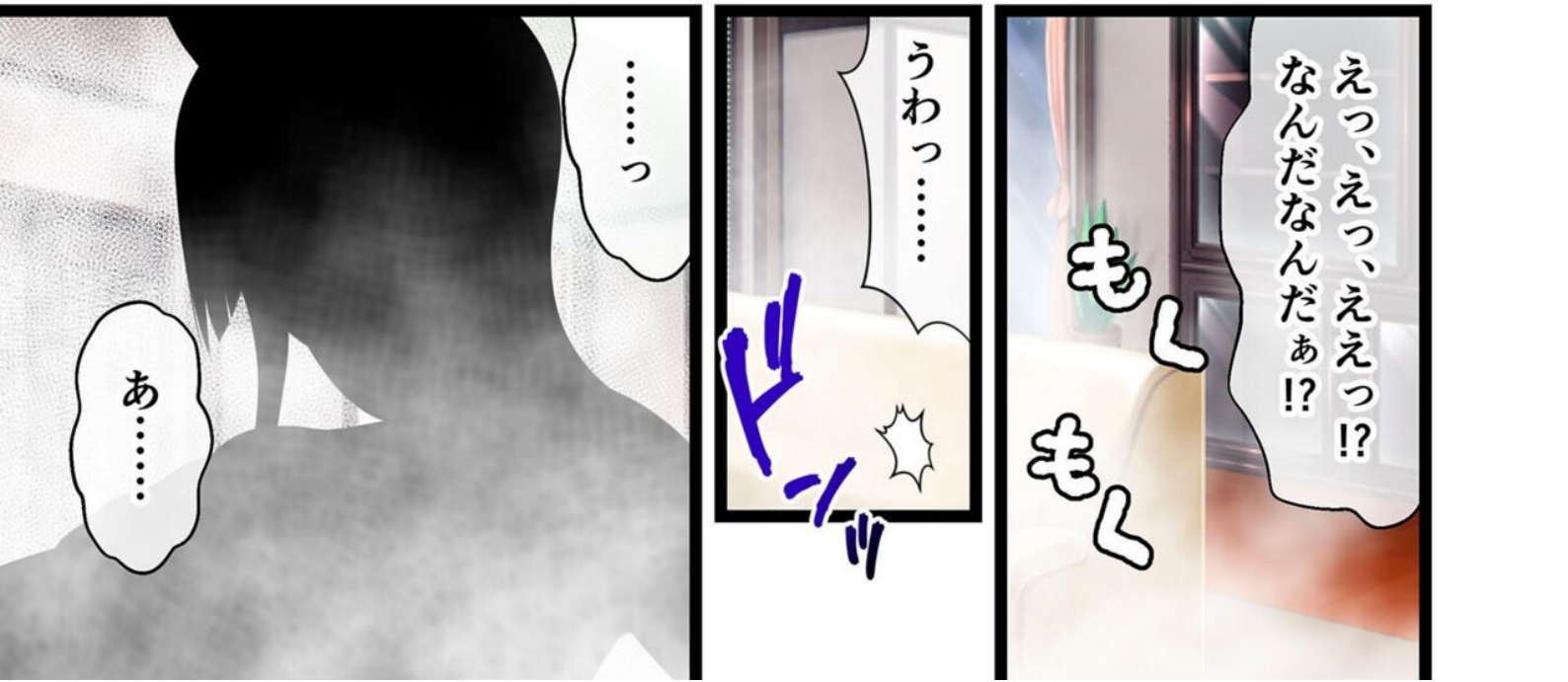
高貴なおらおに精を捧げよ！

～ワガママ褐色異国美女の言いなり性活～

1


あ～……
疲れた～……
最近残業続きで
家には寝に帰るだけ
精神的な
余裕がないのが
一番辛い
お陰でここ最近は
ずっとムラムラ
しっぱなしである
はぁ、彼女が……いや
セフレが欲しい……
セックスフレンド
募集中……ってか？

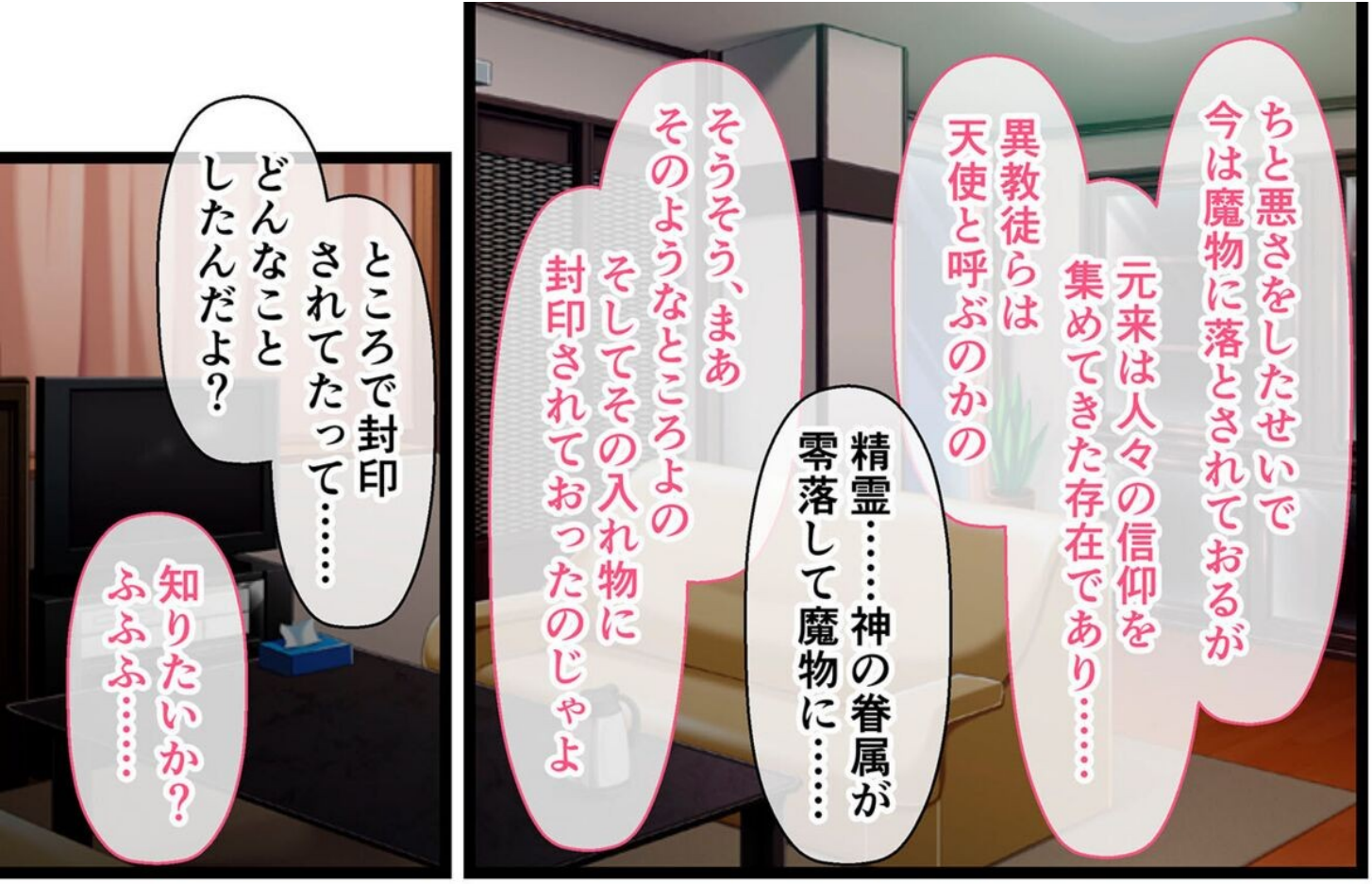

どっかに金がかからなくて
気軽にヤラせてくれる
俺好みの外国人モデル
みたいないい女が
いないかなぁ……
ぼんやりしていたら
何かを蹴とばした
親父から送られてきた
ピラミッド型の置物だ
蹴とばした拍子に
頭の部分がパカッと
外れてしまった


えっ、えっ、ええっ!?
なんだなんだぁ!?
もしもし
うわっ……
ドーンッ
……っ
あ……

うおぁあああああっ!!
だ、誰、誰っ!?
誰だっ、あああっ!?
わらわに名を聞くとは
無礼じゃのう
貴様はなんというのじゃ?
え?お、俺は、土方……
土方竜吾……だけど……

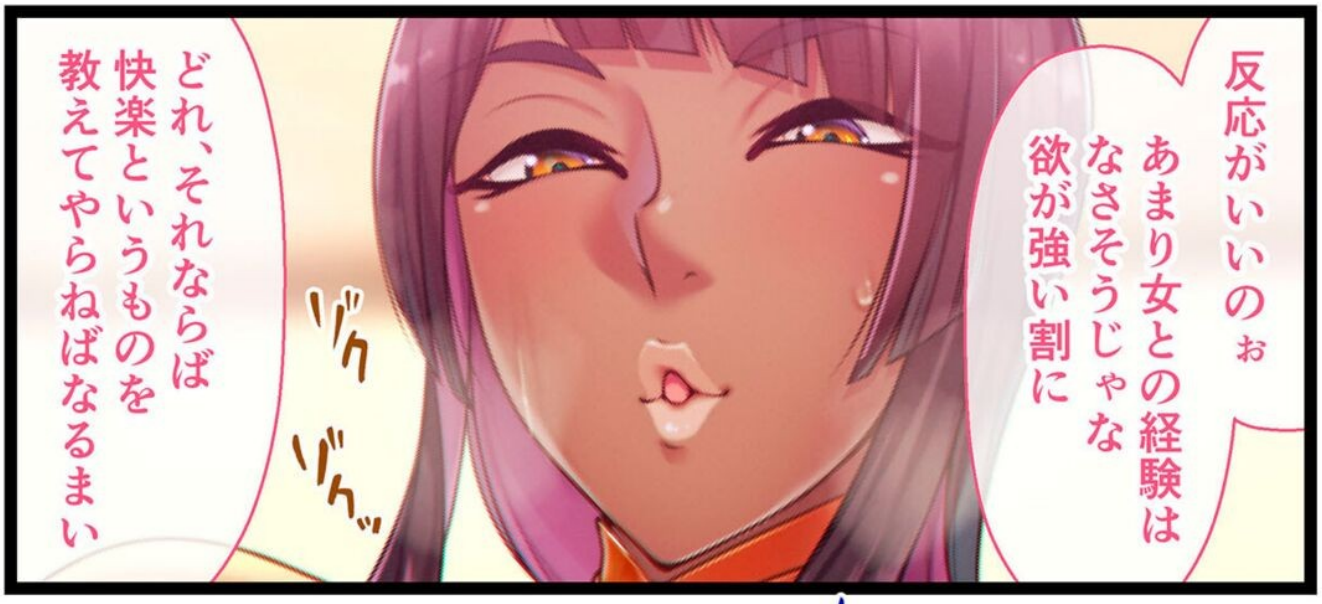
ヒジカタリュウゴか
ふむ、下僕には
ふさわしい名前よの
下僕ぅ!?
……あ、
もしかして、夢？
夢ではないぞ
リュウゴとやら
わらわは、サラ……
サラ様と呼ぶがよい
サラ……
ふふふ
いまいち冴えぬが
なかなかに欲深そうな
顔をしておるの
貴様が
わらわの封印を
解いたのかえ？
わらわは、
久しく食事をしておらず
空腹でのぅ
ニヤリ
貴様に、餌となる
栄誉を与えてやろうぞ
スッ
え、餌ぁあああっ!?
じっとしておれ

落ち着け、下賤の者よ
餌と言っても、
貴様の精を食らうのじゃ
……は？
精……？
どうじゃ
よい香りであろ？
ぬちゃ♡
性欲を昂ぶらせる
魔法の香油じゃぞ？
おお、おぬしも
準備はできた
ようじゃな
えっ？
えっ……
久々の食事じゃ
ふふ、しゃぶり尽くして
やるぞよ……
ペロ
おい、お前……
サラ……お前
何者なんだよ？
わらわは、精霊サラ
かつて神の眷属であった
尊き者じゃ


ちと悪さをしたせいで
今は魔物に落とされておるが
元来は人々の信仰を
集めてきた存在であり……
異教徒らは
天使と呼ぶのかの
精霊……神の眷属が
零落して魔物に……
そうそう、まあ
そのようなところよの
そしてその入れ物に
封印されておったのじゃよ
ところで封印
されてたって……
どんなこと
したんだよ？
知りたいか？
ふふふ……

……いや、いい
なんとなく
予想がつくから……
遠慮せずともよい
すぐに教えてやろうぞ
えっ……？
ズブブッ
う、うはっ
あああっ……!!
魔物に堕とされたのち
わらわはこの肉体を
維持するために
人間の男の精●を
必要とするように
なってのぉ……
クスッ
そうして男を
襲い続けているうちに
悪の淫魔として
封印されたのじゃ

なんじゃ、お前
ぼんやりして……
わらわの話を
聞いておらぬのか？
失敬じゃのぅ
まあいい
この精を
いただくぞ？
わらわの用事は
それだけじゃからな
ズッ
ズッ
ズン
ちょ、待っ……
おうっ……！


反応がいいのぉ
あまり女との経験は
なさそうじゃな
欲が強い割に
どれ、それならば
快楽というものを
教えてやらねばなるまい
ゾクゾクッ

えっ、あ、あっ……
あああっ!?
出るっ、で、
出るぅうっ……!!
ぐちゅ
ぐちゅ

だせ
ヒジカタリュウゴよ！
がく
がく
ずっ
ずっ

うはあっ、ああっ、
あっ、イく、イくぅううっ……!!
ドプッ
ドプッ
はっ、あぁっ
ははは、いいぞ
たっぷりじゃな!
びくっ
びくんっ
濃い、勢いもある
素晴らしいぞ
ほほほほほ……!

ふうむ、これほどに
濃厚な精を得るのは初めてじゃ
貴様、気に入ったぞ
よし、ここにおいて
貴様をわらわのあるじとして
認めてやろうぞ
くくく
わらわを封じし
憎き人間どもめ……
見ておれ、わらわの覇道は
今日ここから始まるのじゃ!
よろしく頼むぞ
あるじよ!

そしてしばらくの時が過ぎた

俺は、サラのあるじという名の●隷として週に1回程度精を与えている

……おい帰ったぞ！

帰ったか、リュウゴおかえりなのじゃぁ……

お次のクエストは……おお、新境地が開放されるのかや

サラは今現代社会の娯楽と便利さに堕落しきっている

封印を解いた時は覇道がどうのこうのと言ってたくせにこの体たらくだ

……なあ、お前もその……そろそろ精が必要だろ？

ん？そうじゃな……勝手にやってくりゃれ

……はいよ

よーし、もうちょっとじゃ！

ずっ

ずっ

ずっ

相変わらず気持ちいいがアプリに集中していて完全マグロ状態である

出すぞ

どぴゅっ

……っ

んっ……

ふぅ……
終わったぞ、サラ
ん？……もう
良いのか？
ズ
ろ
お。
そうじゃ
リュウゴよ
ストアカードが
切れてしもうたから
また買ってきてくれ
ゲイ
な、なんだよ……
お前、何やって……

見ればわかるじゃろう
誘惑しておるのじゃよ
ぐに
ぐに
ちょっと、お前っ……
あ、あああっ……!?
出したいか？
ならば、わらわの
言うことを聞くのじゃ
ちゅるる♥
ストアカードを
買ってくるのじゃ
どうじゃ
出したかろう？
出したいよなぁ
リュウゴよ？
ぬちゅっ
ぬちゅっ

こうして、たっぷりと
搾り取られた後で、俺は……
フラフラしながら
コンビニへ行き
ストアカード購入をした

うぅっ、と……

起床して
リビングへと向かう
もう少し
寝ていたいけれど
そうもいかない

当然ながらサラは
まだ起きていない
あいつのために
用意してやった寝床で
グースカ寝ているはずだ
あれから奴はまた
ゲームにいそしんでいた
多分、明け方くらいまで
やってたんじゃないか
と思う

あいつめっ……

昨晩あいつは

明日は朝に起きるから
朝食用の菓子を
用意しておけ

と抜かしていた

早起きの理由は
単純で
スマホアプリゲーの
ゲリラクエストを
やるためだという
時間限定イベント
ってヤツか

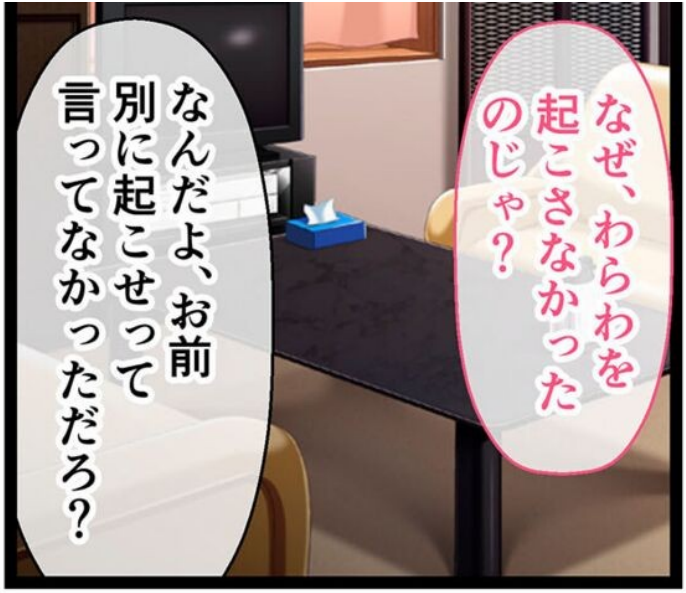
さて、どうするか
サラを起こしてやるか
このまま放置するか……

……

さっさと仕度して
仕事に向かう
ことにした

俺は忙しい
会社員なのだ
あんなニートゲーマーに
付き合っていられない

おい、帰ったぞ
リュウゴよ
どういうことじゃ？


なぜ、わらわを
起こさなかった
のじゃ？
なんだよ、お前
別に起こせって
言ってなかっただろ？

なんたる態度……
これは、少々しつけが
必要のようじゃのぅ
ハァ
は？しつけ？
な、なんだよそれ
何する気だよ……!!

ほほほほほ
ほほほ……！
な、なんだ
こりゃっ……
おお、このように
大きくなって……
ニュサッ
ニュサッ
なんじゃ
足でされることに
興奮しておるのか？
ニヤ

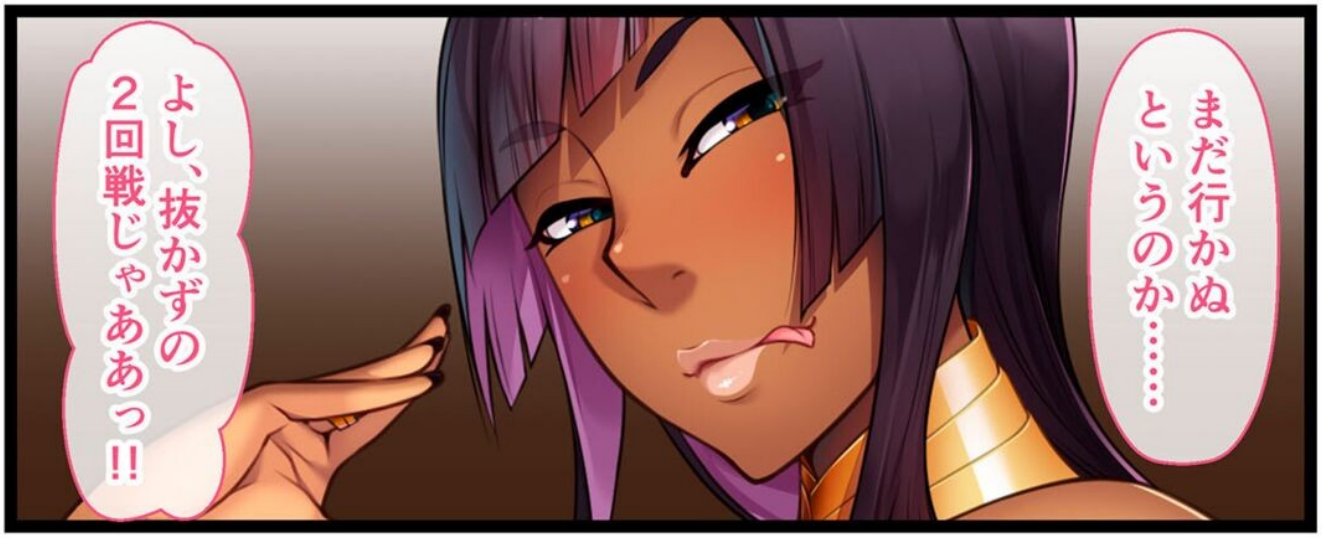
うあっ……！
待てっ、やめろ
ギュ♥
なんだよそれっ
それがお仕置きかよっ！
罰として、今すぐに
ストアカードを
買ってくるのじゃ
追加課金
要求かよ……！
結局それが目的なんだろ
自業自得を人のせいにして
金品をたかるなよな!!
買うのじゃ
リュウゴ！
さあ、買うと
言え……!!
じゅぽっ
じゅぽっ
うはあっ!!
か、買うっ

買う……
あぁあああ……!!
う、うあっ
うがぁあああっ……!!
びくびく
ドビュッ
ひゃっ、あっ
あああっ!?
ぐ、出る
う、あっあぁあっ……!?
ゼルルッ
ゼルルル
さあ、これで空っぽじゃな
もう白いのは出ぬようじゃ

では、カードを
急いで買ってこい
す、少し
待ってくれよ……
休ませろっ……
待てぬ
今すぐに行くのじゃ
はぁ
はぁ
行かぬのなら……

ほれ、イくがよい！
イかせてやるぞよ
愚かな民よ！
高貴なる神の眷属の蜜壺に
精を捧げるのじゃああ……!!
パーンッ
パーンッ
パーンッ
待て、あっ
う、うはっ、あっ
うぁあああっ……!!

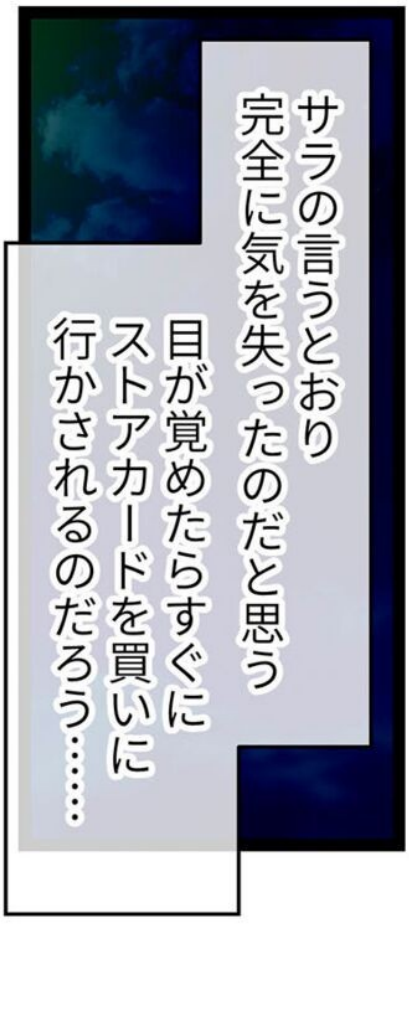
おおう
ゾクゾク来るのぉ……
ひゅるるっ
どうじゃ？
すぐに買いに行く気に
なったのか？
はぁ♡
……だからっ
少し……
休ませろ……って
はぁ♡


まだ行かぬ
というのか……
よし、抜かずの
2回戦じゃあああっ!!

は!?
ちょ、ちょっと
待てよ
ぱんっ
さあ、また出すのじゃ
たっぷりと出せぃ
リュウゴよ！
ぱんっ
うっ、動くなっ
搾るなっ
うほぉおおお……!!
ぱんっ
ぱんっ

出せ、はあっ
あっ、あぁん！
思いっきり
出すのじゃ
わらわに、捧げよ
精をドクドクと
注ぎ込むのじゃあっ……!!
どぴゅっ
どぴゅっ
あああっ!!
出るぅう、なんでっ
また、出る、ぐああっ!!
気持ち、いいっ
出るぅうう……!!

俺の身体がビクンビクンと
痙攣するように
震えたところまでは覚えている
そしてその後は
記憶にない
なんじゃ
気絶したのかえ
だらしのない……


サラの言うとおり
完全に気を失ったのだと思う
目が覚めたらすぐに
ストアカードを買いに
行かされるのだろう……

©アパタイト

RIP=Comic
フルカラー
分冊版
高貴なおらわに精を捧げよ！
～ワガママ褐色異国美女の言いなり性活～
2

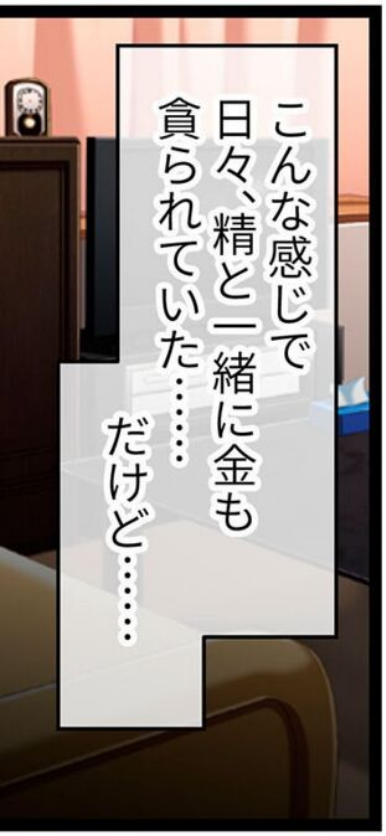
あの日以来
ピラミッド型の置物に
封印されていた精霊と
無理やり主従関係になり
定期的に精を提供する
日々を送っていた

……はい？
それがのぉ
石が尽きてしもうての……
大至急、必要なんじゃ
またかよ!?
どれだけ課金すりゃ
気が済むんだ……

なあ、いいであろう？
買ってくれるのであらば
わらわが口唇奉仕
してやってもよいぞよ？
ぐに
ぐに
し、仕方ねぇな……
じゃあ、5千円分
だけだぞ？

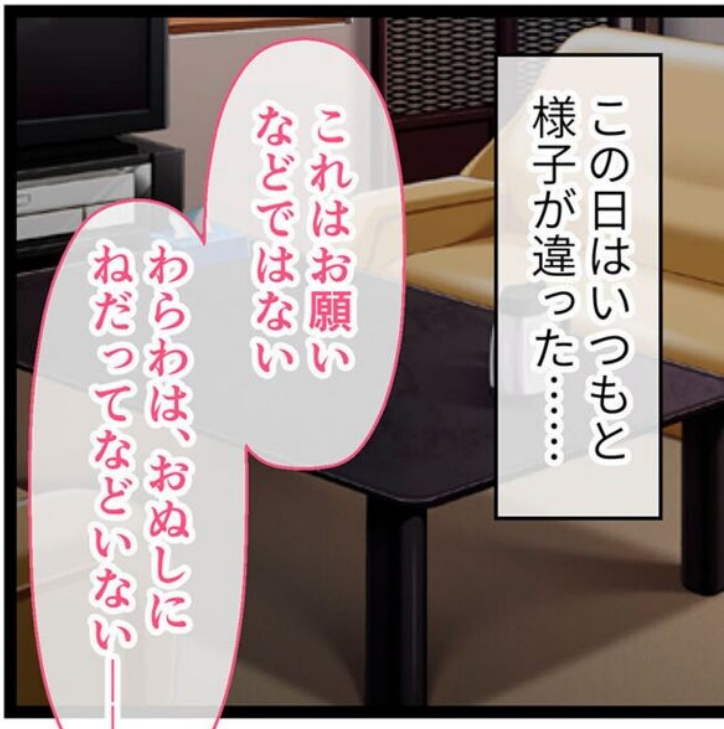
おお、かたじけないのぉ
しっかりと口唇愛撫して
やるのじゃ
んぐ……
ちゅぶっ！
じゅぽっ
うがっ、ちょ
は、激しすぎっ……
ううっ！
んぐふっ、ふうっ
出せ、出すのじゃ
んぢゅばっ！
ジュポッ♡
ジュポッ
たっぷりと放出するがよい
わらわに精を捧げよぉっ……!!

う、うあっ、はぁあっ
出るっ、出るぅううっ……!!
びゅるる
おお、濃厚じゃのぉ
んぢゅちゅっ……


こんな感じで
日々、精と一緒に金も
貪られていた……
だけど……

ふう、美味いのじゃ
んちゅ、はあ、ぢゅぶ……
では、ストアカードを
頼むぞよ？
どうぞ～♡
ふふふ
貴様もわらわの美貌と
技巧にメロメロじゃな
愚かな人間め……
ほほほほほ！

なんだよ、こんなことされても
今日はストアカードは
買わないからな!?
なぁに、わらわも
そんなつもりではないぞよ
ぬちゅっ


この日はいつもと
様子が違った……
これはお願い
などではない
わらわは、おぬしに
ねだってなどいない――

はい……?
ギュッ
ギュッ
あっ、わっ
わわっ!?

まずは、ここかの
ここが、いいのであろ？
ゲリゲリ
う、ぐあっ！
う、あっはあああっ!?
な、何だよこれ
何するつもりだよ……！
ぴょこ
知っておるか？
射●の快感とは
精巣から続く
細い管の通り道が
刺激されることで
生まれるものであり……

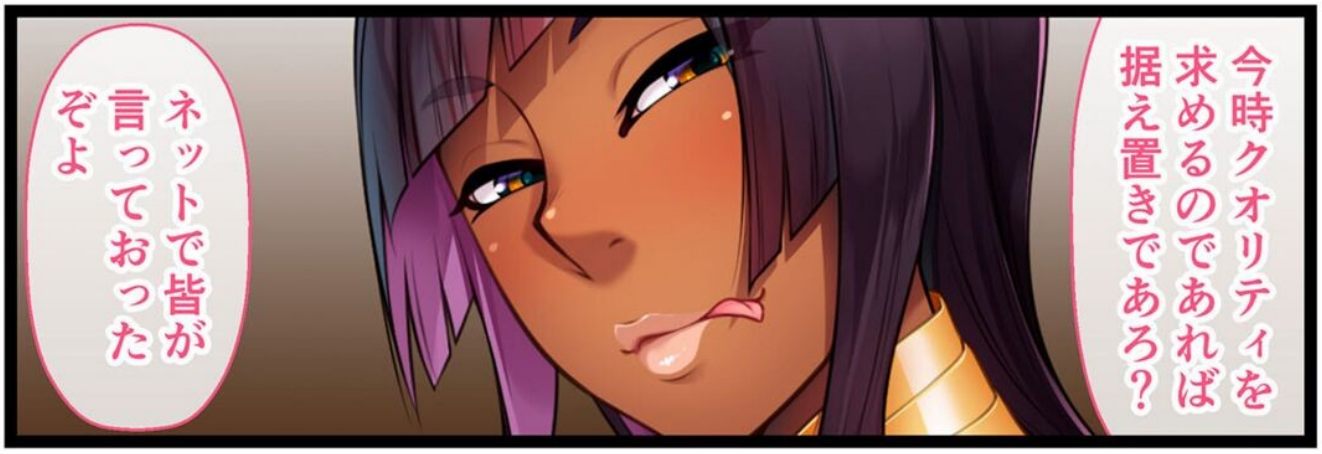
つまり、その部分を
こうしてさらに細いもので
刺激してやれば――ほれ！
ぐ、ぐあああっ……!!
さあ、次は……
そら、どんどん
奉仕してやるぞ
ありがたく思え
我があるじょ！
ちゅるる♥
ちゅぷ
あっ、うあああっ、あああああっ!!
出る、イくぅうううっ……!!
ちゅぷ、ろ、

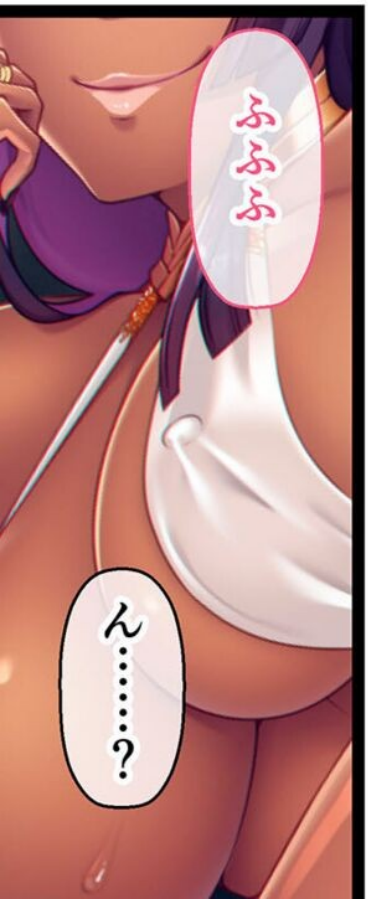
あっ、ああっ、出るっ
まだっ、出るっ
止まらないっ……
う、ぐっ……！
ビュッ
ドビュッ
あっ、ああっ、
まだまだ来るぞえ
よいぞ、よいのじゃ、
もっとっ……もっと
精をよこせ、リュウゴっ……♪
ぐぐっ

さて、リュウゴよ
ここで、わらわからの
命令を下そう
お願いではなく
命令じゃぞ？
ストアカードを買え
命令じゃ
わらわのために
ストアカードを買え
よいな、わかったか？
どろ…

……っ
は、はひ……
お願いでも命令でも
結果は一緒じゃねーか…

しばらくの時が過ぎ……
リュウゴよ、ちょっと買ってきて欲しいものがあるのじゃが
ん？なんだよ
据え置きゲーなるものがあるそうではないか
それを頼む
……は？


今時クオリティを求めるのであれば据え置きであろ？
ネットで皆が言っておったぞよ


……据え置きって本体から買って揃えるとなると高いんだよなぁ……
そりゃガチャ課金にジャブジャブつぎ込むよりははるかにマシで
トータルで見れば安く上がるということはわかる
しかし今これからの出費が痛いとにかく、準備に金がかかるのだ
おまけにすでにガチャ課金にそれなりの額を使った後だから
今からさらに据え置きゲーを買うのは、ちょっと……
ふふふ
ん……？

ほほほほ！
ほれ、どうじゃ？
据え置きゲーを
買ってくれるので
あれば……
クスッ
わらわに好きなことを
してもよいぞ？

な、なんだよ、それ……
誘ってるつもりかよ
まったくっ……
あはぁん……
きゅんっ♥
そうだな
ズプッ
入れさせて
もらうよ
くくっ……
お、おおっ……
そっちかや
ゾクッ
尻穴とは、驚いた
奥までずっぷり入って
重みもあるのぉ……

んぅ、はあっ、よいぞ
そうじゃ、そのまま
ゴリゴリと擦れ！
はぁ♡
そして、ドクドクと
流し込むのじゃ！
はぁ♡
言われなくても
ドクドク流し込んで
やるよ！
ズッ
ズッ
ううっ、気持ちいいっ
出るっ、もう
出そうだよ……!!
あっ、ああ、よいぞ、出せ！
思いっきり出すのじゃあっ！
わらわのア●ルに
精を捧げよぉお……!!
びゅっ
びゅるっ
はあ、うう、
はあっ、く、っ……

ほほほ……♪
したい時には
いつでも言うがいい
リュウゴよ
どろぉ～♡
精と菓子とゲームを
貢ぐのであれば
いつでも歓迎じゃぞ

翌日
最新のゲーム機と
今話題のゲームソフトを
購入して、店を出る

ふふふふ～♪
さあ、急いで帰るのじゃ
据え置き家庭用
機器なのじゃ～……

サラは今、
魔法の薬で俺以外に
姿が見えなくなっている
はずなのだが……

……うおっ!?

ん？

なんだろう、と
俺も不思議に思って
サラをの方を見ると…

……え？
あ、あれ？

男は、驚いた後に
ぽかんとして
不思議そうに
目をこすったり
頭を振ったりして
戸惑っている

おお、いかんいかん
すまぬリュウゴよ
そろそろ効果が
切れそうなのじゃ

……は？
な、なんだとっ……

魔力を多く使うでの
このままでは
効果が切れるのぉ……
現に今も
あの若造に一瞬だけ
姿を見られたようじゃ

そ、それ、まずいだろっ……
お前、警察呼ばれる
格好なんだよ!!

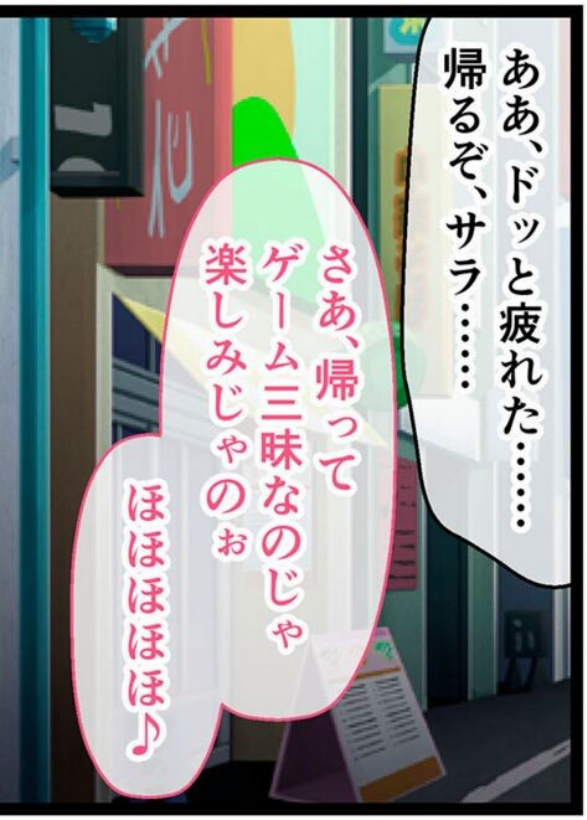
とりあえず
精を得て魔力を
補充するしかあるまい
さすれば
万事解決するであろう
じゃ、ど、どっかに
移動しないと！
ここじゃ無理だろ!?
案ずるな
繋がっている間は
おぬしにも効き目が
拡がるでな
はいはい
わ、わかりましたよ……！
マンガ喫茶

ズブブッ
ドキ
ドキ
ドキ
う、ううっ
はあ、はあっ
おぉ、いいぞ
さあ、どんどん奥まで
入れるのじゃ、くくく……
く、っ……
うぐぐっ……！

繋がり合えば俺の姿も消える
というのは、本当だったらしい
認識阻害の魔法
とやらなのか
ふふん、おぬし
さすがに少し焦った
ようじゃな
さあ、やるがいい
リュウゴよ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
わらわにたっぷりと
精を与えよ
ふぅ〜ん
んっ、ふうっ
出すのじゃ
あっ、よこせ！
ぶるっ
ぶるっ
パンッ
パンッ
パンッ
精を、注ぎ込むのじゃ
ううっ、ふぐっ
あはぁっ……!!

あっ、ああっ、ドクドクと
流し込まれておるっ……
もっとよこさぬか
リュウゴぃっ……！
びくっ
びくんっ
まだまだ注いでやるよっ
はあっ、はあっ、出るっ、くっ
出るっ、ううっ、あぁあ……!!
どぴゅっ♡
どぴゅっ♡

はぁ、ううっ、ううむ、これなら
家に着くまでは問題なく
保てるであろうな
コポォ♡
くぷっ
おぬしも、満足したであろ？
これならば、帰れそうじゃな


ああ、ドッと疲れた……
帰るぞ、サラ……
さあ、帰って
ゲーム三昧なのじゃ
楽しみじゃのぉ
ほほほほほ♪

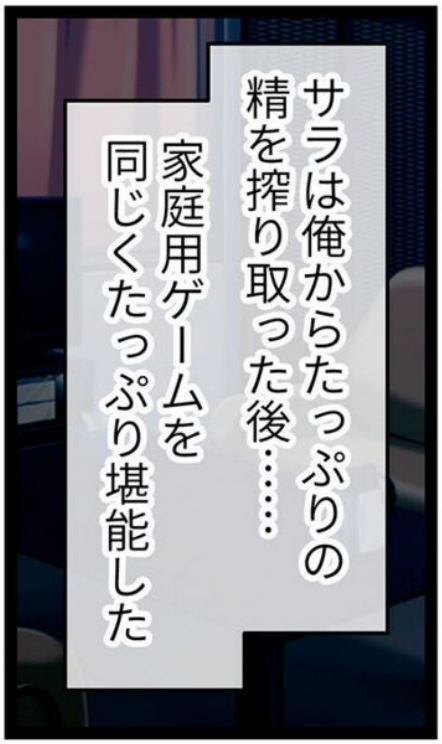
はぁあ……
マジで疲れた……
今頃サラは家庭用ゲームを堪能しているのだろう
しかしまさか路上でセックスをすることになるなんて……
実はまだ興奮が治まっていなかった
ガチャ
リュウゴよ
なんだお前……
ゲームしてたんじゃ……
その前に精を補給しておこうと思うての
……は？
チラ
……なんじゃもう勃起しておるではないかさすがリュウゴじゃ
思ったより魔力の消費が激しかったでのぅ……
ハァ
ハァ
遠慮なく頂くぞよ
ズリ
ズリ
ズリ
う、ぐっ!!

んっ、おおっ、はあっ、ほおっ
いいぞ、いいぞ、リュウゴよ！
うぐぐっ、ふうっ
はあああっ……!!
ずぶっ
ちょ、待ってくれっ、サラっ
はあっ、激しすぎだろ、うぐぐっ!!
ずぶっ
おっと、射●はまだじゃぞ
わらわの許可があってからじゃ
はあ♡
はあ♡
そ、そんなっ、はっ
はあっ、無理だっ……
出るっ出るぅうっ……!!

なんじゃ
待てと言っておるに
行儀の悪い……
はあ、んっ
出してはいかんぞ
あぁん……！
ズボッ
ズボッ
うはぁあっ、出るっ
出るぅうっ!!
ダメだ、もう
出るぅうっ……!!

あっ、はあ、んっ、はあっ
あぁあ、おおっ
来るっ、来るのじゃ!!
熱い精がっ、満ちるっ
はぁあん!
びくっ
ビュルル
ドクンッ
ドクンッ

相変わらずおぬしの
精は上質じゃの
さあ、抜かずの
2回戦じゃぁ!
やめろっ
うがぁぁっ!!
ズプッ
ズプッ


サラは俺からたっぷりの
精を搾り取った後……
家庭用ゲームを
同じくたっぷり堪能した

©アパタイト

RIP=Comic

フルカラー

分冊版

高貴なわらわに精を捧げよ！

～ワガママ褐色異国美女の言いなり性活～

3

家庭用ゲーム機を買ってから
しばらくの時が過ぎていた…
スマホアプリにさえ
あれだけハマッていたサラに
家庭用ゲームを与えたらどうなるか

おはよう、サラ
ってか、お前
寝てないだろ

おお、起きたか
リュウゴ……
ふうっ……

……徹夜はやめろよ
仕事行ってくる

ふぁあ……

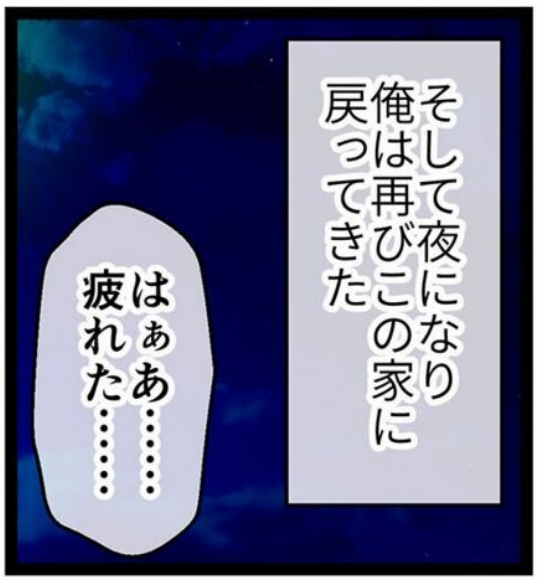
ご苦労なのじゃ

どうやらまた朝まで
ゲームしていたらしい
スマホアプリの時よりも
ひどいはまり方で
まさにゲーム廃人だ

そのことに苦言を呈しても
また聞く耳持たず
野生の犬みたいな
でっかい耳を後ろに伏せて
知らん顔

そしてこの壮大な物語のある
家庭用ゲームのせいで
またこれまでのようにサラは
マグロ女と化してしまった

すー、すぅ、すううんぅ、すー……すぅう……
……寝てやがる
……スマホ
握りしめて


そして夜になり
俺は再びこの家に
戻ってきた
はぁあ……
疲れた……

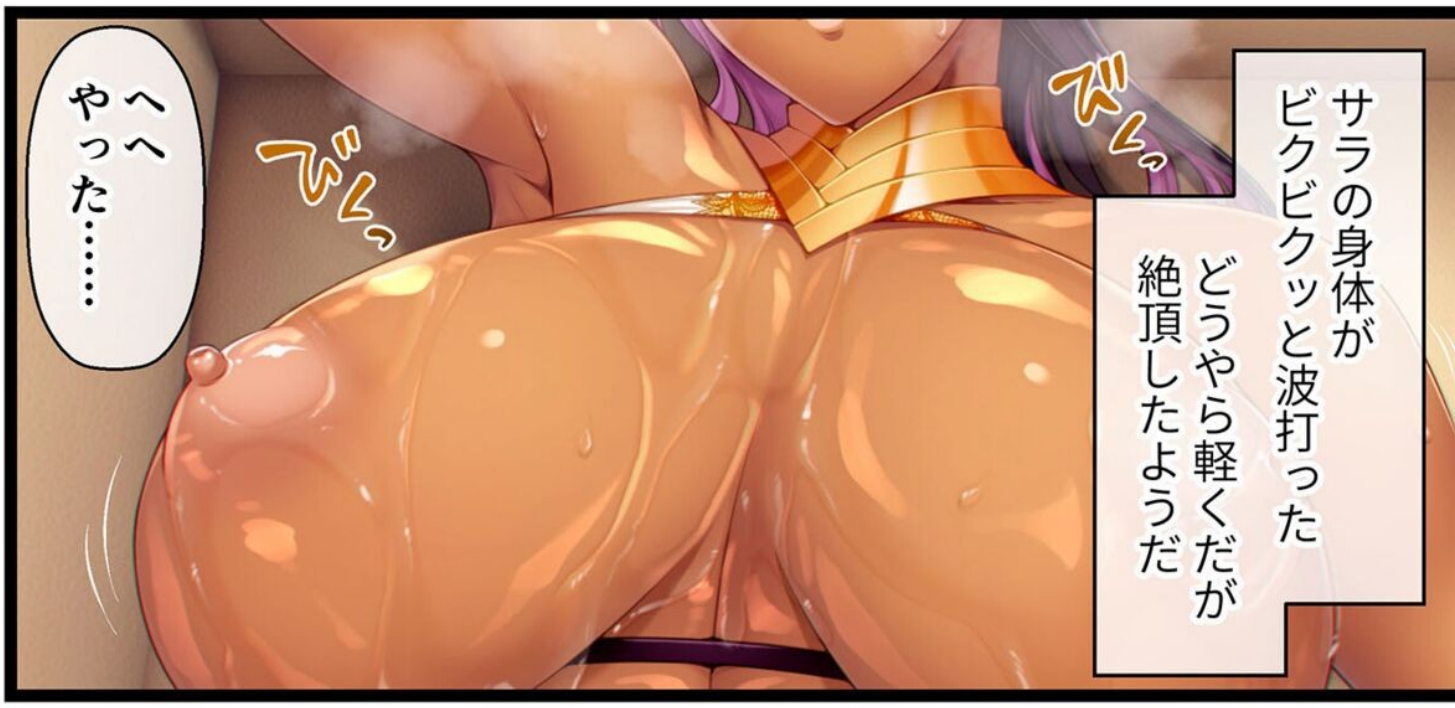
ふむ……
一応起こすべきかとも思ったが
ちょっと待つことにする
これまで、こいつの気分次第で
あれこれされ続けてきたから
こいつが無防備な状態
俺が好き勝手できる
状況は初めてだ
おっぱいを押しつけられたり
挟まれたりはあっても
こうして目の前に無防備に
さらけ出されたことはない
俺から、激しくいやらしく
揉みしだいたりしたことは
皆無……だと思う

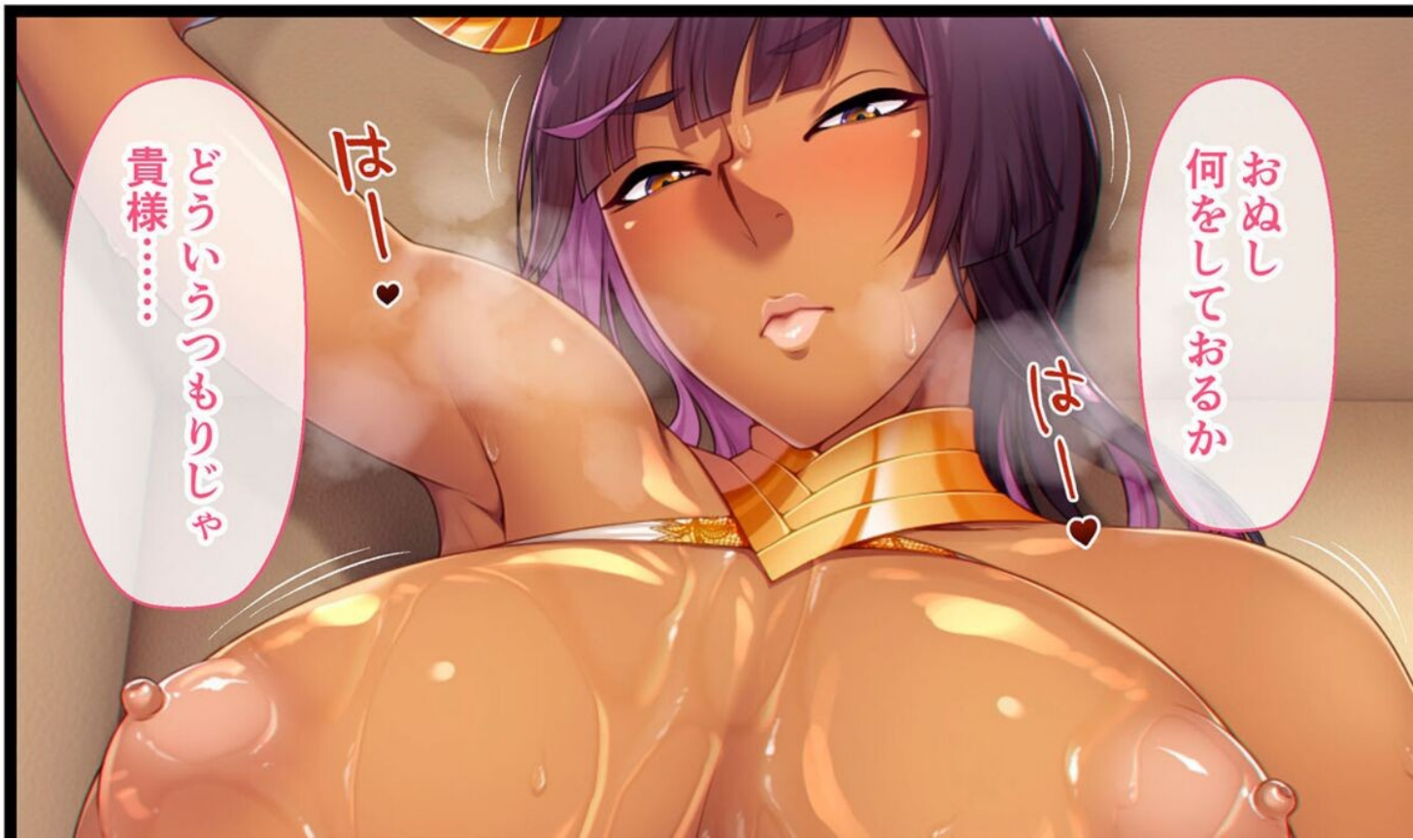
……っ……お前が悪いんだからな
……お前、俺をコケにしすぎなんだよまったく……
へへへ……好き放題してやるからな日頃のお返しだっ……
ギュ
む
ん、っ、ううんっ、はぁはぁ、んっ……

はあ、うっはあっ……
ぷるんっ
ぷるんっ

んはぁあ……
おにっ
おにっ
んっ、あっあはぁ、あっ……

しっかり感じろよサラ……
ぎゅっ
ぎゅっ
あふぅ、ううっんっ、あっあぁああ……っ
ガク
ガク
……あうううっ……！


サラの身体がビクビクッと波打ったどうやら軽くだが絶頂したようだ
びくっ
びくっ
へへやった……


おぬし何をしておるか
はー♥
はー♥
どういうつもりじゃ貴様……

……えっと

人の寝込みを襲うなど
卑怯者の極みぞ
なんという男じゃ、貴様は

卑怯者かぁ……
お前に言われたく
ねえなぁ……

ふん、卑怯だから卑怯と
言ったのじゃ、何が悪い
リュウゴよ

う、うるさい！
お前だって、人のこと
言えないだろうが！

卑怯とか
なんなんだよ
それは……!!

？

なんなのじゃ一体……
何を言っておる
わけがわからぬわ……

いい加減にしろよ、お前！
俺は、お前のあるじなんだろ!?
でもこれじゃまるで
俺がお前の●隷じゃないか!!

人間ごときが
あるじになれるとでも
思うてか？

愚か者めが
ほほほ……！

な、なんだと!?
なれるに
決まってるだろ!?
お前なんか……お前なんか
ただのランプの精だろうが!!

俺は、もう
どうにでもなれという気分で
サラを押し倒した

おお、どうした
なんじゃこの格好は？
わらわをどうする
つもりかのぉ、ふふん……
クスッ
うるせぇなっ
俺があるじなんだから
下僕は黙っておとなし
してりゃいいんだよ……！

ふふん
手淫か
ぬちゅっ
確か、手マ●
などと言うのよな
現代の世では……
なんじゃ、どうした
その程度か？
ぬちゅっ

まだまだこれからだよ！
じっとしてろ下僕めっ……
ゾクッ
はあ、ん
ふふ……

ぴゅっ
ほら、イけよサラっ……
ご主人様がして
やってるんだから
気持ちよく
なれって……！
はあっ、んっ
はあっ……
ぢゅるっ
おお、少しましに
なってきたのぉ
あはぁ……
イったのかよっ、ううっ……
どうだ、そら見ろ
俺の勝ちだぞ、はあ、はぁっ……
んっ、はあっ
まあまあ
じゃったが……
しかし、この程度か？
もう終わりかえ
ご主人様の責めは？
ハァ
ハァ
びくっ
びくっ
ヒクッ
ヒクッ

確かに軽く
イかされてしまうたが
こんな指戯ごときで
わらわが屈服すると
思うてか？ん～？
くっ……
イかされたくせに
やっぱり態度がでかい
余裕の笑みを見せて
いやらしく身を
くねらせてくる
上等だ、ここからが
本格勝負だよ
覚悟しろ、サラっ……
おや、たのもしいのぉ
我があるじ、くくっ……
じゃが……
ぴと
う、うわあっ!?
なんだよっ……!?

ふふん
今度はわらわの
ターンじゃ
な……何でだよ！
勝負は大抵
ターン制であろ？
は、はぁ!?
どこまでゲームに
影響され……
スパァン
うはあっ!!

ん、はあっ……
どうじゃ、あるじよ
でもまだじゃ
もう少し我慢せよ
ずちゅっ♥
ずちゅっ♥
ずちゅっ♥
ずちゅっ♥
ガッ ガッ
わらわはまだまだ
物足りぬぞよ？

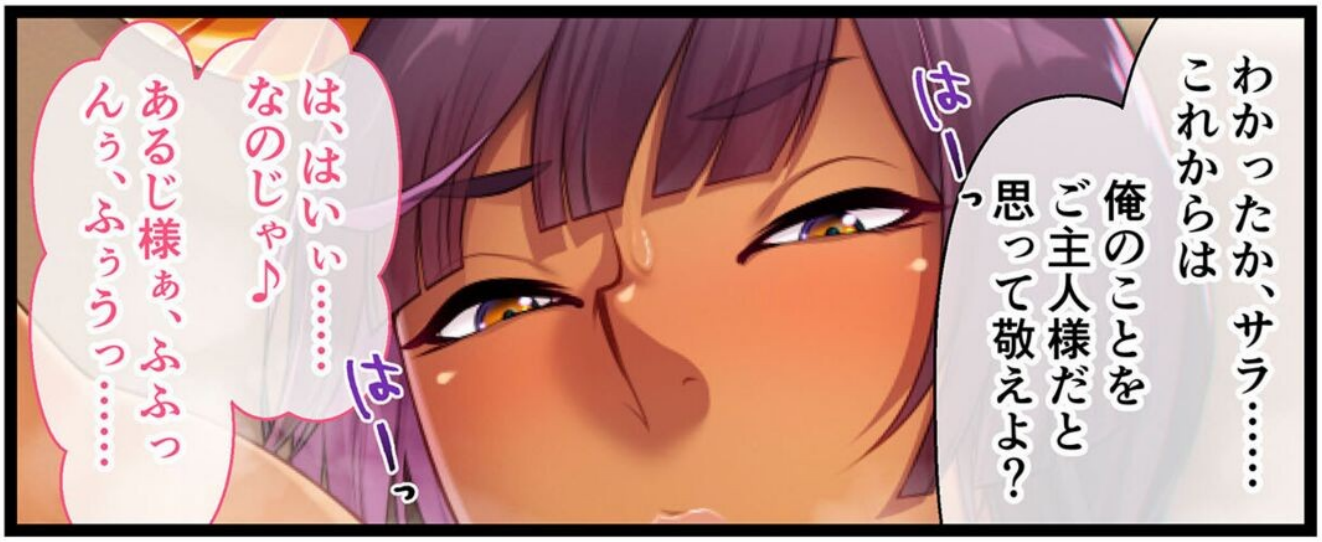
っ……なんだよ
物足りないだなんて……
ギシッ
ギシッ
う、うはっ、ああっ！
ちょ、出るっ
出るぅうっ……!!
ビクッ
ビクッ
んっ、はあっ、おおおっ！
すごい量じゃっ、勢いもよい
さすがは
リュウゴじゃの
あぁあん！
どぴゅっ♡
どぴゅっ♡
心地よかったか？
悪いわけはないのぉ
とぷっ♡
ふふ、これからも
きちんと可愛がって
やろうぞ
……じゃあ次は
俺のターンだよな？
……へ？

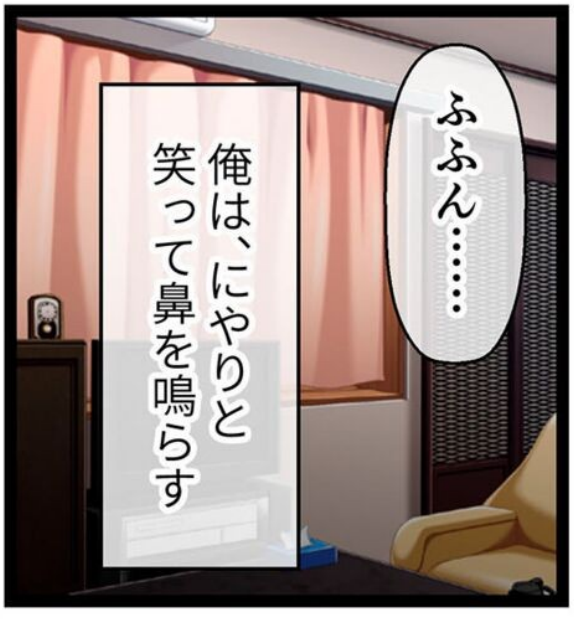
……っ、うっ……絶対
もっと激しくイかせて
やるからな、サラっ……
ほほほ……
まだ出来るとは
見直したぞよ
じっとしてろっ！
このまま突き
回しまくってやるよ……！
ちゅる♥
ちゃるる♥
ぐぢっ
ぐちゅっ

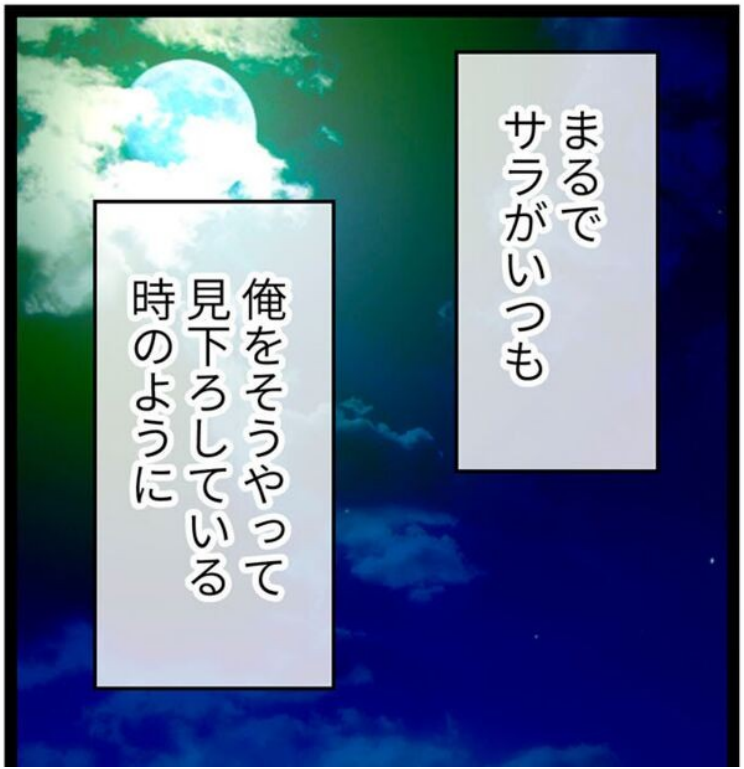
しかしまぁ
これでは
まだまだじゃの
まだまだ
足りんなぁ……
もっと激しく
してやるよ！
んはっ、お、おう、はあ
んっ、いいぞ、あるじよ
んっ、もっとじゃ、ああん！
ぱちゅっ♥
ぱちゅん♥

あっ、おっ、おおっ！
いいのじゃ、もう
イってしまうのじゃ
ズン
ズン
イけよ、サラ！
俺も、出して
やるからっイけ！
ああん！
イくのじゃぁあ
あ……！
一緒にイかせてやるっ、
ありがたいと思えぇ……！
びくっ
びくっ
あっ、はあ、んぁあああん！
いいっ、イく
イくぅう、ふぅう♪
ビュルッ
ビュルルル
あるじっ、あるじ様ぁ
はっ、あっ、あっ……

素晴らしきっ、精っ
流し込まれて
沁み渡るのじゃあ……
どろっ
じわじわと
一番奥までっ
んふぅうう……
はあ、はあ、サラっ……
気持ちいいかっ
お、俺も、いいぞ
う、ぐ……よかったな
ご主人様と一緒に
気持ちよくなれて……！
ぎゅ…
ぎゅーッ

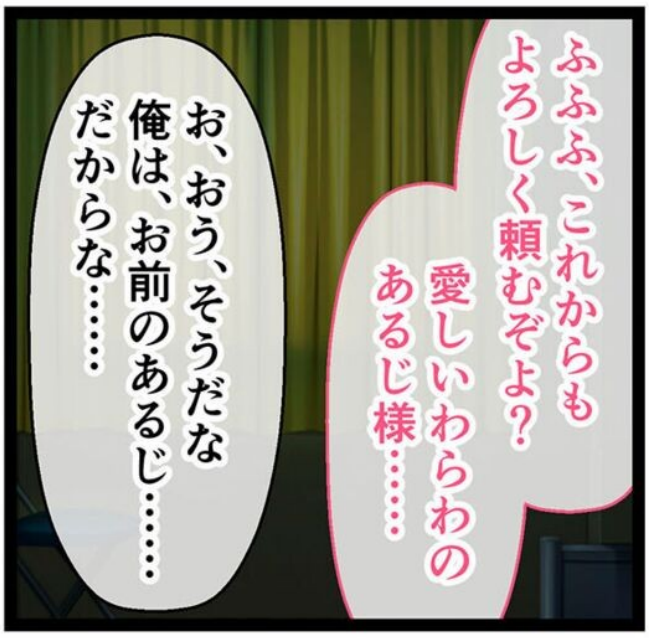

わかったか、サラ……
これからは
俺のことを
ご主人様だと
思って敬えよ？
はーっ
は、はいぃ……
なのじゃ♪
あるじ様ぁ、ふふっ
んぅ、ふぅうっ……
はーっ

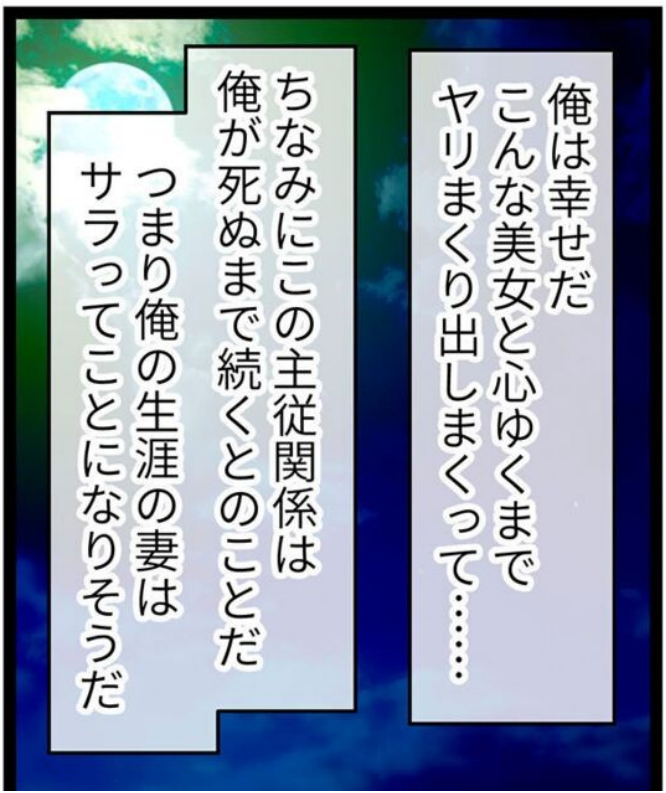

ふふん……
俺は、にやりと
笑って鼻を鳴らす


まるで
サラがいつも
俺をそうやって
見下ろしている
時のように

それからというもの
俺とサラの関係は一変した
というか、俺が
一変させたのである

ああっ、さすがは
あるじ様じゃ
本気で惚れて
しまいそうじゃあっ
ふん、いいぞ
惚れろよ！
惚れさせて
やるよっ……！
はっ、んはあっ！
イくぅ、イくのじゃ！
出るっ、うっ
出るっ、ああっ
サラぁあっ……!!
あっ、あはぁ、
ああぁん！
来るぅう、んぐぅ
アクメなのじゃっ
はあっ！
サラっ……
気持ちよくなれっ
うぁあっ……!!


ふふふ、これからも
よろしく頼むぞよ？
愛しいわらわの
あるじ様……
お、おう、そうだな
俺は、お前のあるじ……
だからな……


俺は幸せだ
こんな美女と心ゆくまで
ヤリまくり出しまくって……
ちなみにこの主従関係は
俺が死ぬまで続くとのことだ
つまり俺の生涯の妻は
サラってことになりそうだ

妻は、古代の女精霊
いつか、俺の両親にも
紹介したい
彼らなら多分
驚きつつも理解して
くれることだろう
これからも
よろしくのぉ
あるじ様よ
ジャブジャブ
搾らせてもらうぞよ
ふふふふ……♪

©アパタイト

©アパタイト
©アパダッシュ